

XML コンソーシアム 第 8 回総会議案書 付属資料

1. セミナー、ユーザーシンポジウム、部会活動成果発表開催実績.....	3
(1) XML コンソーシアムセミナー、部会紹介セミナー等.....	3
(2) ユーザーシンポジウム.....	12
(3) 部会活動成果発表.....	14
2. 2008 年度 XML コンソーシアム組織図.....	30
3. 2008 年度部会活動計画.....	31
(1) セキュリティ部会.....	31
(2) Web サービス実証部会.....	33
(3) SOA 部会.....	36
(4) ビジネス・イノベーション研究部会.....	38
(5) Web2.0 部会.....	41
(6) クロスメディア・パブリッシング部会.....	44
(7) 関西部会.....	47
(8) XML データベース部会.....	50
4. 表彰者一覧.....	54
5. 会員会社一覧.....	56

1. セミナー、ユーザーシンポジウム、部会活動成果発表開催実績

延べ参加人数合計 6392社 10047名

- (1) XML コンソーシアムセミナー 3165社 5123名
- (2) ユーザーシンポジウム 290社 421名
- (3) 部会活動成果発表 2937社 4503名

(1) XML コンソーシアムセミナー、部会紹介セミナー等

開催	プログラム	場所・参加人数
設立総会 特別セミナー 2001年 6月18日	1)「XML標準化の最新動向と世界の産業界での取り組み」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 2)「Web Service の時代における、セキュリティとセーフティ」 日本アイ・ピー・エム(株) 丸山 宏 様	飯田橋:東京コンファレンスセンター 会 員: 86社 177名 非会員: 52社 80名 合 計:138社 257名
第1回 月例セミナー 2001年 7月26日	1)「XML and Electronic Commerce」 Sun Microsystems Jon Bosak 様 2)「Tasting SOAP-Early project experiences with Web Services」 IBM Anton Fricko 様	豊洲:日本ユニシス 会 員: 60社 108名 非会員: 56社 61名 合 計:116社 169名
第2回 月例セミナー 2001年 9月17日	1)「XML入門」 日本ユニシス(株) 小林茂 様 2)「(財)ニューメディア開発協会における電子申請へのXML適用の取り組み」 (財)ニューメディア開発協会 富川直毅 様 3)「XMLを用いた製品説明資料参照サービス」 (株)日立製作所 松永栄夫 様 4)「XMLドキュメントの動向・事例」 イースト(株) 下川和男 様 (XMLコンソーシアム・ドキュメント部会リーダー)	王子:北とびあ 会 員: 93社 142名 非会員: 17社 17名 合 計:110社 159名
第3回 月例セミナー 2001年 10月12日	1)「SOAP,WSDL,UDDIなどWebサービスのためのテクノロジーと最新技術動向の概要」 インフォテリアネットワークス(株) 吉松史彰 様 2)「Webサービスの意味とインターネット社会へのインパクトについて」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 3)「富士通の取り組み・事例紹介」 富士通(株) 門間 仁 様 4)「IBMの取り組み・事例紹介」 日本アイ・ピー・エム(株) 米持 幸寿 様 5)「MSの取り組み・事例紹介」 マイクロソフト(株) 熊谷 恒治 様 6)「Webサービス推進委員会」立ち上げと、今後の活動のご紹介」 XMLコンソーシアム運営委員会有志	住商情報システム 会 員: 86社 114名 非会員: 4社 4名 合 計:90社 118名
第4回 月例セミナー 2001年 11月5日	1)「Webサービスの現在と未来」 (株)日立製作所 秋藤 俊介 様 2)「JavaとVisual Basicを利用したWebサービスの実装」 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 本 俊也 様 3)「Webサービスの開発とセキュリティ」 日本アイ・ピー・エム(株) 米持 幸寿 様 4)「HPのWebサービス戦略 ~e-speakからweb services platformへ」 日本ヒューレット・パカード(株) 服部 省治 様 5)「流通業B2BにおけるebXML TRP適用検証」 日本電気(株) 伊波 通晴 様 6)「Webサービスによる辞書検索システムの構築事例紹介」 イースト(株) 下川 和男 様	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 70社 144名 非会員: 13社 14名 合 計: 83社 158名
第5回 月例セミナー 2001年 12月11日	1)「Service on Demandを実現するSun ONE(Open Net Environment)の概要」 サン・マイクロシステムズ(株) 関 谷 宏 様 2)「BEAシステムズが実現するWebサービスの概要」 日本BEAシステムズ(株) 伊 藤 敬 様 3)「オラクルのWebサービス」 日本オラクル(株) 鈴木 潤一 様 4)「Webサービス、UDDI,実ビジネス・システム適用の有効性検証」 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様	住商情報システム 会 員: 54社 96名 非会員: 11社 12名 合 計: 65社 108名

第6回 月例セミナー 2002年 1月24日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「XML2001 カンファレンス参加報告 - 使える XML 標準を目指して、 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 2) 「ContactXML 部会設立のご紹介」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 3) XML を適用したマルチリンガル版マニュアル制作の事例」 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 増井 章二 様 4) 「Oracle による XML 文書の全文検索」 日本オラクル(株) 秋本 尚吾 様 5) 「XML 専用全文検索エンジン Zelkova」 インフォテリアネットワークス(株) 高根 英哉 様 6) 「ドキュメントシステムにおけるXML事例紹介」 (株)日立製作所 大場みち子 様 	御茶ノ水:日立製作所 会 員: 62社 112名 非会員: 14社 16名 合 計: 76社 128名
第7回 月例セミナー 2002年 2月21日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「BizEngine によるロゼッタネット・ウェブサービス構築事例のご紹介」 NEC ソリューションズ 里見 明彦 様 2) 「開発事例紹介: SOAP を使った辞書検索サービス」 イースト株式会社 下川 和男 様・渋谷 誠 様 3) 「Web サービス技術検証プロジェクト事例・体験報告」 株式会社アイ・ティ・フロンティア 西元 信雄 様 	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 52社 95名 非会員: 12社 13名 合 計: 64社 108名
第8回 月例セミナー 2002年 3月19日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「BtoB インターネット決済システムへの SOAP の適用」 株式会社 NTT データ 福田 靖 様 2) 「XML で実現する普及型電子購買システムの実装と展望」 ビズネット株式会社 清水 秀隆 様 3) 「SunTechDays レビュー」 サン・マイクロシステムズ株式会社 高橋 成吉 様 日本 BEA システムズ(株) 伊藤 敬 様 日本オラクル(株) 鈴木 潤一 様 	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 50社 75名 非会員: 17社 17名 合 計: 67社 92名
第9回 月例セミナー 2002年 4月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「WSDL 相互運用性テスト報告 ～ Web Services Interoperability Forum における実証実験～」 日本アイオナテクノロジーズ株式会社 小野沢 博文 様 2) 「パイオ分野におけるXMLの応用例～BSMLとXML Genomic Suite DB のご紹介～」 株式会社 CRC ソリューションズ 安中 敏男 様 3) 「ネイティブXMLサーバー Tamino 3.1」 株式会社ビーコンIT 田中 聡 様 4) 「XML ネイティブデータベースエンジン「Yggdrasil(イグドラシル)」～大容量、高速検索、 2バイト文字対応など高機能でコストパフォーマンスに優れたデータベースエンジン～」 株式会社メディアフュージョン 前場 大輔 様 5) 「XML の可能性を最大限に引き出す XML データサーバ「eXcelon XIS」 ～最高データベース賞に輝く、XIS による XML アプリケーション構築のキー・ポイント～」 日本エクセロン株式会社 武末 徹也 様 6) 「XML データベース連携関連ツール iConnector,iMaker,Zelkova」 インフォテリア株式会社 井下田 久幸 様 7) 「XML 全文検索エンジン BTONIC」 イースト株式会社 下川 和男 様 8) 「XML 電子カタログを活用した次世代型コンフィグレーションエンジンコンフィグPro」 PFU アクティブラボ株式会社 槇本 力也 様 9) 「サービスベースアプリケーションプラットフォーム SonicXQ」 株式会社オーガス総研 正田 壘 様 10) 「XML アプリケーション構築プラットフォーム「DataSpider(R)」シリーズ」 株式会社アプレッソ 大畠 幸男 様 	豊洲:日本ユニシス 本社 会 員: 82社 140名 非会員: 26社 27名 合 計: 108社 167名
第10回 月例セミナー 2002年 7月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「XML 及び Web サービスの利用及び注目の動向」 株式会社アットマーク・アイティ 小柴 豊 様 2) 「ここまで来た欧米企業の Web サービス活用 - 議論を終わり、実用のフェーズに入った Web サービス -」 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様(XMLコンソーシアム エバンジェリスト) 3) コミュニケーション・タイム 「普及が始まったXMLそしてWebサービス、その現実に迫る」 株式会社コンピュータ・ニュース社 吉若 徹 様、金井 孝平 様 4) パネルディスカッション～「会場からの質問も大歓迎。日本における Web サービスの劇的なブレイクをこのパネルから！」 パネラー: 株式会社IDGジャパン 福田 悦朋 様 株式会社アットマーク・アイティ 新野 淳一 様 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 	渋谷:多摩大学ルネサンスセンタ 会 員: 67社 114名 非会員: 17社 21名 プレス: 2社 3名 合 計: 86社 138名

第11回 月例セミナー 2002年 8月23日	<ul style="list-style-type: none"> 1)-1 「情報セキュリティの傾向とその対策の考え方」 富士通(株) 塩崎 哲夫 様 1)-2 「PKIの動向」 (株)日立製作所 洲崎 誠一 様 2)-1 「セキュリティ関連XMLの動向とSignature、Encryption、XKMS解説」 沖電気工業(株) 池上 勝美 様(XMLコンソーシアム 基盤技術部会) 2)-2 「SAML、XACML解説」 富士ゼロックス(株)道村 唯夫 様 3)-1 「WS-Security解説」(前半) 日本アイ・ピー・エム株式会社 小坂 一也 様 3)-2 「WS-Security解説」(後半) マイクロソフト(株)加藤 健二 様 3)-3 「Liberty Alliance 1.0 解説」 サン・マイクロシステムズ(株) 下道 高志 様 4) 「Web サービスセキュリティの互換性評価」 日本電気(株)NECソリューションズ 杉山 高弘 様 	御茶ノ水:日立製作所 会 員: 97社 261名 非会員: 28社 30名 合 計:125社 291名
第12回 月例セミナー 2002年 9月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「業務におけるWeb サービス連携を実現する最新テクノロジー」 日本BEAシステムズ株式会社 伊藤 敬 様 2) 「BPEL4WS 概説」 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 3) 「WS-Coodination /WS-Transaction 概要」 マイクロソフト株式会社 野村 一行 様 4) 「UDDIの意義と役割」 富士通株式会社 木庭袋 圭祐 様 5) 「UDDIにおける国際化・セキュリティ」 日本アイ・ピー・エム株式会社 吉田 忠行 様 	豊洲:NTTデータ 会 員:67社 157名 非会員:11社 12名 合 計:78社 169名
第13回 月例セミナー 2002年 10月18日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「文書管理基盤 DocumentBroker を利用したXMLコンテンツ管理」 株式会社日立製作所 島田 敦史 様 2) 「電子帳票フレームワークとXMLを活用した効率的なシステム構築」 株式会社富士通インフォソフトテクノロジ 山本 昭之 様 3) 「XMLドキュメントソリューションのご紹介」 東芝ITソリューション株式会社 石崎 豊 様 4) 「Oracle9i ネイティブXMLデータベース」 日本オラクル株式会社 和田 凡央 様 	大井町:インフォテリア 会 員: 54社 73名 非会員: 7社 8名 合 計: 61社 81名
第14回 月例セミナー 2002年 11月19日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「電子カルテの新標準MML(Medical Markup Language)の概要と動向」 特定非営利活動法人 MedXMLコンソーシアム 中島 裕生 様 (テクマトリクス株式会社 取締役技術本部長) 2) 「XMLコンソーシアム勧告:ContactXMLの概要と実装」 株式会社クレオ 小笠原徳夫 様 (XMLコンソーシアム ContactXML 部会サブリーダー) 3) 「次世代GISを担うG-XMLの概要と動向」 株式会社NTTデータ 中井 章文 氏 (G-XML 検討委員会委員) 	大井町:インフォテリア 会 員:47社 71名 非会員: 9社 9名 合 計:56社 80名
第15回 月例セミナー 2002年 12月19日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「パブリックUDDIの取り組み状況と調達システムにおけるWeb サービス適応事例の紹介」 NTTコミュニケーションズ株式会社 町原 宏毅 様 2) 「Web サービスを利用した法人向け信用格付・与信管理システム」 テクマトリクス株式会社 杉崎 啓史 様 3) 「XMLドキュメント制作ソフトウエアエンジニアリング制作」 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 金谷恵子 様 4) 「携帯端末向けXML Web サービス ゲートウェイ」 日本ユニシス株式会社 鈴木武 様 	東品川:日立ソフトウェアエンジニアリ ン 会 員:56社 108名 非会員:10社 11名 プレス: 1社 1名 合 計:67社 120名
第16回 月例セミナー 2003年 1月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「Web サービスは単なる要素技術? ~ Web サービス隆盛の背後にあるもの ~」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 2) 「組み込み機器へのWeb サービス応用」 株式会社日立製作所 関口 知紀 様 3) 「携帯電話機を業務端末として活用するためのXML/Web サービス適用について」 日本電気株式会社 岸上 信彦 様 4) 「データ、XMLおよびWeb サービスについて本当に知るべきこと - 期待と現実 -」 米国データディレクトテクノロジーズ社 ブライアン・リード 様 	田町:日本電気 本社ビル 会 員:63社 124名 非会員:22社 24名 プレス: 1社 1名 合 計:86社 149名
第17回 月例セミナー 2003年 2月18日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「XMLコンソーシアムの標準化への取り組みについて」 XMLコンソーシアム運営委員会 2) 「近未来のオンデマンド・サービスをささえるGrid技術におけるWebサービスの役割」 日本アイ・ピー・エム株式会社 長島 哲也 様 3) 「Webサービスを利用した輸出信用状明細案内サービス」 株式会社 東京三菱銀行 別筒 正 様 4) 「市民と自治体:XMLの役割」 株式会社シナジー・インキュベート 菊田 昌弘様(XMLコンソーシアム エバンジェリスト) 	渋谷:多摩大学ルネッサンスセンタ ー 会 員: 65社 115名 非会員: 13社 15名 プレス: 2社 2名 合 計: 80社 132名

第18回 月例セミナー 2003年 6月16日	<ol style="list-style-type: none"> 「OracleのプライベートUDDIについて」 日本オラクル株式会社 鈴木 潤一 様 「駅前探険倶楽部 XML Web サービス戦略」 株式会社駅前探険倶楽部 余語 将成 様 「テクノロジー/応用技術部会オリエンテーション」 XMLコンソーシアム XMLテクノロジー 部会リーダー XMLコンソーシアム 応用技術部会 部会リーダー 	飯田橋:大塚商会 本 会 員: 43社 63名 非会 員: 13社 17名 合 計: 56社 80名
第19回 月例セミナー 2003年 7月15日	<ol style="list-style-type: none"> 「社会基盤としての情報インフラ - 欧米の状況: OASISを中心に」 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様 「アジア圏における情報社会の状況と電子商取引の課題」 東アジア電子商取引協会 伊藤 昇 様 「業務・システムの最適化計画について」 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 パネルディスカッション ~ 「日本の社会基盤としてのITインフラを考える - XMLおよびWEBサービスの役割と期待」 パネラー: 講演者の皆様 モデレーター: XMLコンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 	東品川:日立ソフトウェアエンジニア ン 会 員: 49社 82名 非会 員: 41社 49名 プレ ス: 1社 1名 合 計: 91社 132名
第20回 月例セミナー 2003年 8月25日	<ol style="list-style-type: none"> 「知識活用におけるXML技術の利用例」 株式会社ジャストシステム 植松 直也 様 「帳票システムにおけるXML技術の応用例」 エム・アイ・エス・テクノロジー株式会社 石川 雅邦 様 「オントロジ技術への視点」 ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫 様(XMLコンソーシアム エバンジェリスト) 	北青山:ジャストシステム 会 員: 41社 58名 非会 員: 8社 8名 合 計: 49社 66名
第21回 月例セミナー 2003年 9月24日	<ol style="list-style-type: none"> 「BMLとデータ放送の概要について」 日本電気株式会社 高木 泰幸 様 「コンテンツ利用の商取引向けXML標準の開発」 株式会社NTTデータ 藤原 仁 様 「MPEG-7の生成とその利用」 日本アイ・ピー・エム株式会社 益満 健 様 	田町:日本電気 社ビル 会 員: 20社 34名 非会 員: 3社 3名 合 計: 23社 37名
第22回 月例セミナー 2003年 10月14日	<ol style="list-style-type: none"> 「World Wide Web Consortium (W3C) におけるWeb技術の国際標準化活動の概要」 慶應義塾大学大学院 平川 泰之 様 「WS-Security標準化動向」 株式会社日立製作所 システム開発研究所 山本 昭之 様 「WS-Manageability, WS-ReliableMessagingの最新動向」 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 「Webサービス向けリライアブルメッセージング標準化の取り組み ~ WS-Reliabilityの意義と 技術解説 ~」 富士通株式会社 岩佐 和典 様 日本オラクル株式会社 鈴木 俊宏俊宏 様 株式会社日立製作所 平野 勲勲 様 日本電気株式会社 関 啓一啓一 様 	豊洲:NTTデータ 会 員: 36社 85名 非会 員: 5社 5名 プレ ス: 2社 2名 合 計: 43社 92名
第1回 大阪セミナー 2003年 10月29日	<ol style="list-style-type: none"> 基調講演「Webサービスの今と未来」 XMLコンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 「観光情報 Web サービス実証システムの概要」 XMLコンソーシアム 観光情報 Web サービス実証プロジェクト 日本アイ・ピー・エム株式会社 日本ユニシス株式会社 「観光情報 Web サービス実証システム・デモ(I)」 XMLコンソーシアム 観光情報 Web サービス実証プロジェクト 日進ソフトウェア株式会社 株式会社日立製作所 「観光情報 Web サービス実証システム・デモ(II)」 XMLコンソーシアム 観光情報 Web サービス実証プロジェクト コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社 日本ユニシス株式会社 日本電気株式会社 富士通株式会社 	大阪:日本ユニシス 関西支 社 会 員: 13社 27名 非会 員: 7社 18名 合 計: 20社 45名
第23回 月例セミナー 2003年 11月7日	<ol style="list-style-type: none"> 「実用化が進むXMLやWebサービスの現状と未来」 XMLコンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 「ケータイでXMLは普及するのか? ~ XML Binary, Mobile BML, SVG Mobile に関する動向」 株式会社 KDDI 研究所クレオ 小林 亜令 様 「XMLを利用したインタラクティブモバイルアプリケーション、米国での開発事例」 UIEvolution CEO 中島 聡 様 「マッチメーカーを実現するWebサービスの高度検索とUDDIビジネスレジストリ」 株式会社東芝 長谷川 哲夫 様 	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 48社 71名 非会 員: 5社 5名 プレ ス: 2社 2名 合 計: 55社 78名

<p>第24回 月例セミナー</p> <p>2003年 12月25日</p>	<p>1) 「XML最新事情とWebサービス標準化全体像2003」 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様(XMLコンソーシアム 副会長)</p> <p>2) 「OGSA ベースの Web サービス構築実験報告」 日本IBM システムズエンジニアリング株式会社 石黒 徹 様 アドソル日進株式会社 荒本 道隆 様</p> <p>3) 「Web サービスビジネスプロセス実行言語.BPEL4WS(OASIS WSBPEL TC)解説」 NEC ソリューション開発研究本部インターネット基盤開発本部 兼 インターネットシステム研究所 杉山 高弘 様</p> <p>4) 「来年度からのXMLコンソーシアムの活動と運営について」 XMLコンソーシアム 副会長&運営委員議長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム)</p>	<p>田町: 日本電気株式会社本社ビル 会 員: 37社 70名 非会員: 16社 16名 プレス: 2社 2名 合 計: 55社 88名</p>
<p>第2回 大阪セミナー</p> <p>2003年 12月5日</p>	<p>1) 基調講演:「標準化団体 OASIS とグローバル・オープン標準 - OASIS の標準化活動と Web サービス最新動向」 XML コンソーシアム Web サービス推進委員会議長 XML コンソーシアム エバンジェリスト 岡部 恵造 様(株式会社 大塚商会)</p> <p>2) 「ケータイで XML は普及するのか?」 ~ XML Binary, Mobile BML, SVG Mobile に関する動向 ~ 株式会社 KDDI研究所 主任 小林 亜令 様</p> <p>3) 「OGSA ベースの Web サービス構築実験報告」 日本IBM システムズエンジニアリング 株式会社 オンデマンド・テクノロジー 石黒 徹 様 アドソル日進株式会社 荒本 道隆 様</p>	<p>大阪:日本ユニシス 関西支社 会 員: 12社 18名 非会員: 12社 21名 合 計: 24社 39名</p>
<p>第24回 月例セミナー</p> <p>2003年 12月25日</p>	<p>1) 「XML最新事情とWebサービス標準化全体像2003」 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様(XMLコンソーシアム 副会長)</p> <p>2) 「OGSA ベースの Web サービス構築実験報告」 日本IBM システムズエンジニアリング株式会社 石黒 徹 様 アドソル日進株式会社 荒本 道隆 様</p> <p>3) 「Web サービスビジネスプロセス実行言語.BPEL4WS(OASIS WSBPEL TC)解説」 NEC ソリューション開発研究本部インターネット基盤開発本部 兼 インターネットシステム研究所 杉山 高弘 様</p> <p>4) 「来年度からのXMLコンソーシアムの活動と運営について」 XMLコンソーシアム 副会長&運営委員議長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム株式会社)</p>	<p>田町:日本電気 本社ビル 会 員: 37社 70名 非会員: 16社 16名 プレス: 2社 2名 合 計: 55社 88名</p>
<p>第3回 大阪セミナー</p> <p>2004年 2月6日</p>	<p>1) 「企業戦略のイネーブラーとしての Web サービス」 XML コンソーシアム エバンジェリスト 丸山 宏 様(日本アイ・ピー・エム株式会社)</p> <p>2) 「Service Oriented Architecture 概説」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫 様</p> <p>3) 「NewsML1.2 と ProgramGuideML」 イースト株式会社 藤原 隆弘 様</p> <p>4) 「セキュリティ関連 XML 規格の紹介」 コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社 上田 隆司 様 (応用技術部会 セキュリティ WG) 「今年度の活動中間報告」 日本テレコム株式会社 山口 英子 様(応用技術部会 セキュリティ WG)</p>	<p>大阪:日本ユニシス 関西支社 会 員: 10社 12名 非会員: 4社 9名 合 計: 14社 21名</p>
<p>第25回 月例セミナー</p> <p>2004年 3月15日</p>	<p>1) 「電子商取引の現状と今後の展望 - 日本企業の EC 実態と今後の XML/EDI の展望 - 」 電子商取引推進協議会(ECOM) 主席研究員 斉藤 幸則 様</p> <p>2) 「XBRL の技術動向」 XBRL Japan 開発委員会 (株)日立システムアンドサービス 研究開発センタ センタ長 三分一 信之 様 富士通(株) ソフトウエア事業本部 XML/Web サービス技術部 課長 鈴木 利光 様</p> <p>3) 「WS-I の最新動向」 WS-I Japan Special Interest Group 富士通(株) 成田 雅彦 様 富士通(株) 沼田 利典 様 (株)野村総合研究所 戸田 隆一郎 様</p> <p>4) 「人材情報の流通を変える HR-XML」 日本人材データ標準化協会(HR-XML コンソーシアム・ジャパン) 専務理事 竹川 忠徳 様</p>	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 39社 62名 非会員: 8社 9名 プレス: 3社 3名 合 計: 50社 74名</p>

XML コンソーシアム・部会 紹介セミナー 2004年 6月28日 7月1日 (両日同内容)	1)「XML コンソーシアム 2004 年度基本方針、活動計画のご紹介」 XML コンソーシアム副会長&運営委員会議長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム株式会社) 2)「メタデータ活用部会」 株式会社リコー 野村 直之 様他 3)「セキュリティ部会」 株式会社 ネット・タイム 岡村 和英 様 4)「ユビキタス・組み込み系部会」 ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫 様 5)「TravelXML 標準化部会」 株式会社 NTT データ 遠城 秀和 様 6)「ビジネス・イノベーション研究部会」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 7)「SOA 部会」 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫 様 8)「Web サービス実証部会」 PFU アクティブラボ株式会社 松山 憲和 様他	箱崎:日本アイ・ピー・エム 6月28日 会 員: 24社 43名 非会員: 1社 1名 合 計: 25社 44名 7月1日 会 員: 37社 58名 非会員: 9社 12名 合 計: 46社 70名
XML コンソーシアムセミナー 2004年 7月14日	1)「様々なメタデータ活用と情報流通・サービス連携を促進するアプリ、インフラについて ～メタデータが日常生活に入ってきて便利になる(か)～」 株式会社リコー 野村 直之 様 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 株式会社フジミック 大坂 哲司 様 イースト株式会社 藤原 隆弘 様 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 Sky株式会社 玉川 竜司 様 株式会社富士通研究所 小田切 純一 様 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 株式会社電通国際情報サービス 千葉 恭弘 様 日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社 大庭 幹生 様 2)「Semantic Web はいつ"離陸"するか? ～2010年のWeb、情報検索のイメージ～」 慶應義塾大学 萩野 達也 様 3)「プロジェクトマネジメントへの Semantic Web サービスの適用の試み」 東洋大学 中挟 知延子 様 4)「Seamless Knowledge を目指して:Topic Maps と Published Subjects」 ナレッジ・シナジー 内藤 求 様 5)パネル討論「ユビキタス情報環境におけるメタデータ活用の新アプリとビジネスモデル」 ～情報流通、サービス連携促進の為に標準化活動、産学協働への期待～ マサチューセッツ工科大学 宮川 繁 様 慶應義塾大学 萩野 達也 様 東洋大学 中挟 知延子 様 ナレッジ・シナジー 内藤 求 様 ドコモ・システムズ 大野 邦夫 様 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 イースト株式会社 藤原 隆弘 様 株式会社フジミック 大坂 哲司 様 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 モデレータ: 株式会社リコー 野村 直之 様	東品川:日立ソフトウェアエンジニアリング 会 員: 43社 81名 非会員: 22社 23名 プレス: 2社 2名 合 計: 67社 106名
XML コンソーシアム・セミナー 2004年 8月19日	1)「ユーザ企業にとっての SOA の意義と対応への一考察」 XML コンソーシアムエバンジェリスト キヤノン株式会社 倉沢 良明 様 2)「ビジネスの現場におけるIT活用術」 株式会社芝パークホテル 石原 直 様	豊洲:NTT データ 会 員: 42社 67名 非会員: 2社 2名 プレス: 3社 5名 合 計: 47社 74名
「ユーザ企業のための XML、Web サービス、SOA 活用講座」 2004年 9月15日- 9月17日	1)「ユーザ企業にとっての IT -Web サービス、SOA の意義と対応への一考察」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト キヤノン株式会社 倉沢良明 様 2)「今さら聞けない XML 入門」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本ユニシス・ソフトウェア株式会社 小林 茂 様 3)「今さら聞けない Web サービス入門」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 4)「Web サービス活用の実際」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 5)ディスカッション「どう使える XML/Web サービス/SOA」 6)「SOA 概説」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富雄 様 7)「SOA がもたらすビジネス変革」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 丸山 宏 様 8)ディスカッション「XML/Web サービスの業務への活用検討」	五反田:日本アイ・ピー・エム 会 員: 4社 5名 非会員: 7社 8名 合 計: 11社 13名

XML コンソーシウム・セミナー 2004年 10月19日	1)「おサイフケータイ、iモードフェリカ始まる！」 株式会社 NTTドコモ 山口 善輝 様 2)「AIAP-URC の概要とユニバーサルインターフェイス」 情報アクセシビリティ研究者/ライター 梅垣 正宏 様 3)「やおよろずプロジェクトについて」 株式会社日立製作所 本間 弘一 様 4)「ユビキタス社会を構築するモバイル CRM」 ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫 様 5)「群コアーザ支援 - ユビキタス情報環境による社会支援に向けて」 独立行政法人 産業技術総合研究所 車谷 浩一 様 6)パネルディスカッション 講演者 情報アクセシビリティ研究者/ライター 梅垣 正宏様 株式会社日立製作所 本間 弘一様 独立行政法人 産業技術総合研究所 車谷 浩一様 XML コンソーシウム ユビキタス・組み込み系部会メンバー XML コンソーシウム エバンジェリスト ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫様 XML コンソーシウム エバンジェリスト 株式会社日立製作所 大場 みち子様(モデレータ)	品川:日立システムアンドサービス 会 員: 29社 48名 非会 員: 7社 10名 合 計: 36社 58名
XML コンソーシウム 関西での活動を盛りあげよう集会 2004年 12月2日	1)「サービス指向アーキテクチャ(SOA)が目指す世界は？」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様(ビジネスイノベーション部会) 2)「Web サービスのセキュリティ」 株式会社ネット・タイム 岡村 和英 様(セキュリティ部会) 3)「Web サービス実証とは何か？」 P F U アクティブラボ株式会社 松山 憲和 様(Web サービス実証部会) 4)「Blog について」 日本ユニシス・ソリューション株式会社 小林 茂 様(メタデータ活用部会)	大阪:日本ユニシス 会 員: 11社 33名 非会 員: 8社 10名 合 計: 19社 43名
PAGE2005 ジョイントセミナー メタデータ活用による次世代コンテンツ流通促進のための XML 標準規格と基盤ソフトウェア 2005年 2月4日	1)「ATOM の概要とオープンソースライブラリを使った SKY ACTIVE FIELD への実装」 Sky 玉川竜司様 2)「コンテンツ流通に関するメタデータ規格の最近の動向」 ~ J/Meta, MXF, OAI-PMH などのご紹介 フライトシステムコンサルティング 武田昌明様 3)「RDF 共有ブックマークを使用した RDF 情報の信頼性表現モデルとその応用システム」 日本電気 白石展久様 4)「XML 複合文書エディタ xfy 紹介」 ジャストシステム 赤井靖雄様	池袋:サンシャイン コンベンションセンター 合 計: 30名
XML コンソーシウム・セミナー XML データベース徹底研究 2005年 3月14日	1)イントロダクション「XML データベースの概要と市場」 XML コンソーシウム メタデータ活用部会 株式会社リコー 野村直之様 2)「XML データベース製品紹介」 日本アイ・ピー・エム株式会社 菅原 香代子様 株式会社メディアフュージョン 梅本 真義様 株式会社セック 川口 浩司様 日本オラクル株式会社 秋本 尚吾様 ソニックソフトウェア株式会社 武末 徹也様 3)特別講演 「優れた WebDB の機能・性能要件と技術課題、応用について」 名古屋大学情報連携基盤センター 吉川正俊様 4)パネルディスカッション 「XML データ活用の現状・今後の展望」 [パネラー] 上記講演者、ウルシステムズ株式会社林 浩一様 [モデレータ] 株式会社リコー 野村直之氏	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 45社 80名 非会 員: 25社 29名 プレス: 1社 1名 合 計: 71社 110名
関西部会紹介セミナー & 2004 年度活動報告会 2005年 7月5日	1)「関西部会紹介」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人 様 2)「関西活動準備 Project 活動実績」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人 様 3)「XML活用事例調査」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人 様 4)「Web サービス作って試してみよう！」 コベルシステム株式会社 幸田 健 様 5)「メタデータ活用部会報告(Atom部分のご説明)」 SKY株式会社 玉川 竜司 様(メタデータ活用部会) 6)「道路交通情報 Web サービスを使った複合 Web サービス実証実験のご紹介」 P F U アクティブラボ株式会社 松山 憲和 様(Web サービス実証部会)	日本ユニシス 関西支社 会 員: 14社 21名 非会 員: 3社 3名 合 計: 17社 24名

<p>部会紹介セミナー</p> <p>2005年 7月13日</p>	<p>1)「XML オーバービュー」 XML コンソーシアム エバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 小林茂 様</p> <p>2)「部会活動サマリー紹介」 XML コンソーシアム 運営委員 株式会社ジャストシステム 澤崎章二 様</p> <p>3)「部会オリエンテーション」 ・ドキュメント・メタデータ活用部会 :株式会社リコー 野村直之 様 ・Webサービス実証部会 :PFU アクティブラボ株式会社 松山憲和 様 ・ユビキタス・組み込み系部会 :株式会社ジャストシステム 大野邦夫 様 ・TravelXML 標準化部会 :株式会社NTTデータ 遠城秀和 様 ・セキュリティ部会 :株式会社ネットタイム 岡村和英 様 ・SOA部会 :日本アイ・ピー・エム株式会社 天野富夫 様 ・ビジネス・イノベーション研究部会 :日本ユニシス株式会社 牧野友紀 様</p>	<p>日立ソフト 本社事務所 会 員: 24 社 35 名 非会 員: 8 社 8 名 合 計: 32 社 43 名</p>
<p>XML コンソーシアム セミナー</p> <p>「オープンな Web アプリケーション環境のためのセキュリティ最新動向 - 認証技術編」</p> <p>2005年 9月13日</p>	<p>1)「Web アプリケーション環境のための認証技術:イントロダクション」 XML コンソーシアム セキュリティ部会リーダー 株式会社ネット・タイム 岡村 和英様</p> <p>2)「Liberty Alliance Project 概要」 Japan-SIG Co-Chair(日本支部共同議長), Liberty Alliance Project NEC インターネットシステム研究所 五味 秀仁様</p> <p>3)「Sun Java System アイデンティティ管理製品」 サン・マイクロシステムズ株式会社 下道 高志様</p> <p>4)「DataPower XS40 XML セキュリティ・ゲートウェイ」 東京エレクトロン株式会社 松永 豊様</p> <p>5)「ActiveGlobe WebOTX」 日本電気株式会社 毛利 豊様 「WebSAM SECUREMASTER」 日本電気株式会社 外山 英尚様</p> <p>6)「Oracle Fusion Middleware」 日本オラクル株式会社 北野 晴人様</p> <p>7)「XML コンソーシアム セキュリティ部会の活動について」 XML コンソーシアム セキュリティ部会リーダー 株式会社ネット・タイム 岡村 和英様</p>	<p>日本電気 本社ビル 会 員: 18 社 42 名 非会 員: 30 社 35 名 合 計: 48 社 77 名</p>
<p>XML コンソーシアム 入門講座</p> <p>ユーザー企業のための Web サービス・SOA 活用講座「経営と IT をつなぐ Web サービス」</p> <p>2005年 10月18日-19日</p>	<p>1) 講義「XML オーバービュー」 日本ユニシス株式会社 小林 茂様</p> <p>2) 講義「Web サービスの現在(いま)」 日本 IBM 株式会社 天野 富夫様</p> <p>3) ディスカッション</p> <p>4) 講義「Web サービスのビジネスモデル」 日本 IBM 株式会社 天野 富夫様</p> <p>5) 講義「Web サービス事例の紹介」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀様</p> <p>6) 講義&ディスカッション「SOA とは？」</p>	<p>富士ソフト ABC 錦糸町ビル 会 員: 8 社 12 名 合 計: 8 社 12 名</p>
<p>PAGE2005 ジョイントセミナー</p> <p>Web2.0時代の基幹系情報システムへのメタデータ活用</p> <p>2006年 2月3日</p>	<p>1)「Web2.0 for Enterprise について」 野村 直之様(メタデータ)</p> <p>2)「Web2.0の顔:リッチクライアント、XML クライアントの最近の動向」 宮崎昭世様(日立ソフトウェアエンジニアリング)、荒本道隆様(アドソル日進)</p> <p>3)「クロスメディア・アプリ iPlat ～愛・地球博に出展した、衛星画像、百科事典、現地ケータイ写真、ブログ、道路交通情報、気象情報、宿泊施設情報、観光スポット情報、翻訳等をメタデータで結んだクロスメディア連携システム」 荒本道隆様(アドソル日進)、玉川竜司様(Sky)、重久修平様(内田洋行)</p> <p>4)「HR-XML による人事・総務・プロジェクト管理業務革新の可能性」 藤原隆弘様(イースト)、長谷川守邦様(日立システムアンドサービス)</p> <p>5)「フリーディスカッション」</p>	<p>サンシャイン コンベンションセンター 会 員: 20 社 30 名 非会 員: 32 社 40 名 合 計: 52 社 70 名</p>
<p>Web2.0勉強会 第1回ミーティング+XML コンソーシアム セミナー</p> <p>Web2.0! この盛り上がり どう受け止めれば良いか</p> <p>2006年 3月3日</p>	<p>1)「なぜ XML コンソーシアムが Web2.0 か？」 XML コンソーシアム副会長 インフォテリア(株) 平野洋一郎様 XML コンソーシアムエバンジェリスト メタデータ(株) 野村直之様</p> <p>2)「DOS、Windows そして Web 2.0」 XML コンソーシアムエバンジェリスト イースト(株) 下川和男 様</p> <p>3)「メディアとしての Web2.0」 - インターネット・マーケティングから見た新潮 日本ビューレット・パッカード(株) 市川恵貴 様</p> <p>4)「技術者の視点で Web2.0 デザインパターンを考える」 - アーキテクチャ(スタイル)と Web2.0 - W3C、Tim B.Lee の見解、スタンス 慶應義塾大学 SFC 研究所・上席所員 野村直之 様</p> <p>5)「Web2.0 的アプリケーションを考える」 PAGE2006 クロスメディアコンファレンス報告～iPlat を題材に～ XML コンソーシアムエバンジェリスト PFU アクティブラボ(株) 松山憲和 様 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 宮崎昭世 様 アドソル日進(株) 荒本道隆 様</p>	<p>ジャストシステム 東京支社 会 員: 44 社 76 名 非会 員: 48 社 55 名 プレス: 7 社 9 名 合 計: 99 社 140 名</p>

	6) Web2.0 勉強会 第1回ミーティング	
部会紹介セミナー 2006年 6月28日	「各部会活動の概要紹介」 Web2.0部会、クロスメディア・パブリッシング部会、SOA部会、ビジネスイノベーション・研究部会、セキュリティ部会、Webサービス実証部会、ユビキタス・組み込み系部会 「部会入会の手続きについて」 運営委員 澤崎章二(ジャストシステム) 「部会オリエンテーション」1回目 「部会オリエンテーション」2回目	ジャストシステム 東京支社 全体 40社 59名 会員 38社 56名 非会員 2社 3名
初心者向けXML/SOA/Web2.0入門セミナー 2006年 7月25日	「XML/Web サービス入門」 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 「SOA 入門」 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 「Web2.0 入門」 XMLコンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 73社 114名 会員 38社 66名 非会員 34社 46名 プレス 1社 2名
内部統制入門～内部統制の視点から見たXML～ 2006年 8月31日	「内部統制とは？」 NTTデータ 梅田 伸明 様 「内部統制と情報システムの関係」 NTTデータ 梅田 伸明 様	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 55社 71名 会員 36社 51名 非会員 18社 19名 プレス 1社 1名
急拡大するXMLデータベース市場を展望し、機能強化が進む製品を知る 2006年 10月4日	「XMLDBの必要性/市場性について」 XMLコンソーシアム副会長 平野 洋一郎 様(インフォテリア) XQueryの技術概説とXQueryを活用した製品説明 「XQuery技術概説」 インフォテリア 木村 達哉 様 「DataDirect XQueryによるクエリの実行例」 データディレクト テクノロジーズ 山田 敏彦 様 XMLDB製品説明/プレゼンテーション Cyber Luxeon(サイバー・ラクセオン) サイバーテック 加藤 哲義 様 XMLデータベース TX1 東芝ソリューション 齋藤 稔 様 DB2 9 日本アイ・ビー・エム 菅原 香代子 様 Oracle Database (Oracle XML DB) 日本オラクル 秋本 尚吾 様 NeoCoreXMS 三井物産 渡辺 卓也 様 EsTerra XML Storage Server メディアフュージョン 梅本 真義 様 Q&A、まとめ、XMLDB勉強会紹介	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 86社 139名 会員 50社 96名 非会員 36社 43名
XMLDB事例紹介 2007年 1月23日	「XMLDBの特性とそのユーザ像」 XMLコンソーシアム XMLDB勉強会リーダー 株式会社サイバーテック 取締役 営業統括部 部長 加藤 哲義 様 お客様による事例紹介1 「monopedia x XMLDB (DB2 9 pureXML)」 株式会社ネットプライスインキュベーション 新規事業開発室 今井 剛 様 お客様による事例紹介2 「医療用医薬品添付文書のXML化とデータベース利用」 東京薬科大学 医薬品情報解析学 助手 浜田 真向 様 お客様による事例紹介3 「在庫・受注・生産能力といったグローバルインフォメーションの可視化システム開発について」 日本ケミコン株式会社 情報システム部グループ 専門マネージャー 鈴木 則孝 様 株式会社アドス 取締役 プロフェッショナルサービス部長 伊藤 満 様 講演者とのディスカッションと質疑応答	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 48社 86名 会員 29社 59名 非会員 17社 25名 プレス 2社 2名
部会紹介セミナー 2007年 7月11日	「各部会活動の概要紹介」 「部会オリエンテーション」	日本アイ・ビー・エム 箱崎 事業所 全体 46社 63名 会員 41社 57名 非会員 5社 6名
初心者向けXML～SOA～Web2.0およびXMLDB入門セミナー 2007年 10月3日	「XML～SOA～Web2.0 技術俯瞰」 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 「SOA "再"入門」 XMLコンソーシアム SOA部会リーダー 日本アイ・ビー・エム株式会社 日力俊彦 様 「実感！XMLDB入門」～XMLDBの特性とシステム作りのポイント、適用分野～ XMLコンソーシアム XMLDB部会リーダー 株式会社ジャストシステム 加藤哲義 様	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 41社 61名 会員 29社 47名 非会員 12社 14名

<p>XML1.0 勧告 10周年記念イベント『XML Today & Tomorrow』 2008年 3月5日</p>	<p>「ご挨拶」 XML コンソーシアム会長 鶴保証城氏 「XML、W3Cの歩みと今後の活動について」 W3C 国際化活動担当 佐々木フェリクス氏 鼎談「XML1.0 勧告を振り返って ～XMLの本質とは～」 OASIS 日本代表、アクティブ・ブリッジ(株) 代表取締役社長 岡部恵造氏 日本アイ・ピー・エム(株) 執行役員 東京基礎研究所長 丸山宏氏 国際大学 併任研究員 村田真氏 「XMLトピック解説 (1) ～XMLの現状を俯瞰する～」 XML コンソーシアム 「流通ビジネスメッセージ標準(BMS)実践活動について」 (株)トーカン 業務設計部部長 執行役員 牧内孝文氏 「XMLはここまで広がっている！」 経済産業省 商務情報政策局情報政策課 企画官 村上敬亮氏 「ご挨拶」 W3C アジア担当副議長、慶應義塾大学 名誉教授 斎藤信男氏 「NewsMLの採用状況・利用状況および、IT業界との関わり」 国際新聞電気通信評議会 NewsML1 メンテナンス分科会副議長、 イースト(株) シニアマネージャ 藤原隆弘氏 「気象情報を更に有効に活用して頂くために～XML形式による提供に向けて～」 気象庁 総務部企画課 企画係長 山腰裕一氏 「製造現場の情報連携へ向けたXML技術の活用事例」 製造業 XML 推進協議会 副運営委員長、法政大学 教授 西岡靖之氏 「XBRLの最新動向と、日本銀行における取り組み」 日本銀行 金融機構局 金融データ管理担当総括 和田芳明氏 「ご挨拶」 W3C Tompson 氏 「XMLトピック解説 (2) ～これからのXML、普及へのご提案」 XML コンソーシアム パネルディスカッション:「XMLが拓く来るべきIT社会」 モデレータ: アイティメディア(株) 執行役員 エンタープライズ編集長 浅井英二氏 パネリスト: (株)トーカン 業務設計部部長 執行役員 牧内孝文氏 日本銀行 金融機構局 金融データ管理担当総括 和田芳明氏 (株)ジャストシステム 代表取締役社長 浮川和宣氏 インフォテリア(株) 代表取締役社長/CEO、 XML コンソーシアム副会長 平野洋一郎氏</p>	<p>慶應義塾大学 三田キャンパス 全体 162社 240名 会員 53社 116名 非会員 106社 121名 プレス 3社 3名</p>
--	---	--

(2)ユーザーシンポジウム

開催	場所・参加人数	
<p>ユーザーシンポジウム2004 2004年 2月25日</p>	<p>1) 基調講演(1)「XMLが広げるビジネスシステム」 東京大学 総合研究機構 俯瞰工学部門 教授 松島 克守 様 (日本ビジネスモデル学会会長) 2) 基調講演(2)「旅行業界におけるEDIの現状と標準化への取り組み」 株式会社ジェイティビー 取締役 CIO 佐藤 正史 様 3) 「XMLユーザー企業事例紹介」 倉敷印刷(株)情報システム開発 和賀山 新太郎 様 東京ガス(株)情報通信部 主幹 木津 吉永 様 京セラ(株)電子部品統括営業部 情報システム部責任者 吉原 哲朗 様 4) パネルディスカッション:「XMLは本当に役に立ったのか? 役立つのか?」 モデレータ: Web サービス委員会委員長、OASIS 日本代表 岡部 恵造 様 パネラー: 東京大学 総合研究機構俯瞰工学部門教授 松島 克守 様 東京ガス(株)情報通信部 主幹 木津 吉永 様 京セラ(株)電子部品統括営業部 情報システム部責任者 吉原 哲朗 様 (株)ジャパンネット銀行 企画部 部長代理 北 周介 様 5) 懇親会</p>	<p>飯田橋;東京コンファレンスセンター 会員: 51社 72名 非会員: 16社 17名 プレス: 7社 7名 合計: 74社 96名</p>

<p>第2回 ユーザーシン ポジウム 経営に活かす IT 2004年 12月15日</p>	<p>1) 基調講演「経営に活かす IT」 株式会社芝パークホテル 取締役社長 石原 直様 2) 特別講演「日本銀行における XBRL への取組み」 日本銀行 考査局 金融データ管理担当総括 和田 芳明様 3) XML / Web サービスユーザー企業 事例(1) 「名刺・封筒における XML-EDI の現状と山櫻の取組み」 株式会社山櫻 営業本部 e 調達ソリューショングループ グループ長 笠原 祥子様 4) XML / Web サービスユーザー企業 事例(2) 「Web サービスを用いたグリッドポータル構築」 大日本印刷株式会社 技術開発センター 生産総合研究所 リーダー 伊豫田 一成様 5) ユーザー企業 取組みのご紹介 「ビジネスと IT の懸け橋」 住友信託銀行株式会社 業務管理部 経営情報システム T 渡部 信之様 6) パネルディスカッション「経営に活かす IT」 パネラー： 芝パークホテル 石原 直氏 他上記講演者 モデレーター:XML コンソーシアム 副会長 インフォテリア株式会社 代表取締役社長 平野 洋一郎様</p>	<p>品川:東京コンファレンスセンター 会 員: 40社 68名 非会員: 25社 38名 プレス: 3社 3名 合 計: 68社 109名</p>
<p>第3回 ユーザーシン ポジウム リアル Web サ ービス 2005年 4月15日</p>	<p>1) 特別講演(1)「外食産業におけるシステムのオープン化への 取組みと Web サービスへの期待」 (株)ニユートーキョー 財務部情報システム室 室長 湯澤一比古 様 OFSC(Open Foodservice System Consortium)事務局長 酒美保夫 様 (株)フォアサイト代表取締役社長) 2) 特別講演(2)「SOA前夜の「動かないコンピュータ」」 (株)日経 BP 日経コンピュータ 副編集長 中村建助 様 3) XML / Web サービスユーザー企業 事例(1) 「タクシーサイトの Web サービス(GeOAP)採用の理由」 (株)タクシーサイト 開発企画部長 田口一博 様 4) XML / Web サービスユーザー企業 事例(2) 「世界最大級の Web サービス提供者が語る ~ Web サービスは使える技術」 アマゾンジャパン(株) Amazon Web サービス テクニカルエバンジェリスト 吉松史彰 様 5) XML / Web サービスユーザー企業 事例(3) 「Web サービスを活用したネット調達システム構築事例のご紹介」 (株)プレオマート プロキアメントソリューション営業部 リーダー 松瀬義則 様 6) パネルディスカッション:「リアルな Web サービスとは？」 コーディネーター: XML コンソーシアム 副会長 インフォテリア(株) 代表取締役社長 平野洋一郎 様 パネラー: 上記講演者</p>	<p>品川:東京コンファレンスセンター 会 員: 47社 79名 非会員: 41社 52名 プレス: 5社 5名 合 計: 93社 136名</p>
<p>第4回 ユーザーシン ポジウム 「XML の新しい 潮流とどう つきあうか？」 2005年 12月14日</p>	<p>1) 特別講演1 「建設業における経営と IT および XML への期待」 大成建設(株) 本社社長室 理事 情報企画部長(CIO)木内里美様 2) 特別講演2 「東証の XBRL に向けた取組みと XBRL 最前線」 (株)東京証券取引所 上場部 上場管理担当課長 青克美様 3) テーマ講演1 「Blog、SNS で加速する旅行サービス」 イー旅ネット・ドット・コム(株) 代表取締役社長 石井諭様 4) テーマ講演2 「リッチインターネットアプリケーションにおける XML データ活用事例」 RIA コンソーシアム 広報普及部長 三井英樹様 5) テーマ講演3 「道路交通情報提供における新たな取組み」 (財)道路交通情報センター 業務部 次長 柳谷正則様</p>	<p>東京コンファレンスセンター 品川 会 員: 30社 49名 非会員: 23社 29名 プレス: 2社 2名 合 計: 55社 80名</p>

(3)部会活動成果発表

開催	プログラム	場所・参加人数
<p>第1回 XML コンソーシアム Day 2001年 11月22日</p>	<p>1) 「"組込み"XMLの可能性:なぜ必要なのか、何のために使うのか」 富士電機(株) 梅崎 一也 様</p> <p>2) 「ニュース用XMLの世界標準"NewsML":メディア業界におけるXMLの取り組みと規格内容」 (株)朝日新聞社 竹原 大祐 様 日本アイ・ピー・エム(株) 藤原 隆弘 様</p> <p>3) 「XMLコンテンツ規格の動向:SGMLからXMLへ～ドキュメントからコンテンツへ～」 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様</p> <p>4) 「SVG-DOMによる豊かなクライアントXML表現力:XHTML-SVG中心の複合文書の可能性」 (株)フジミック 大坂 哲司 様 法政大学エクステンション・カレッジ 野村 直之 様 (Justsystem, Technology Advisor)</p> <p>5) 「VoiceXML概説:VoiceXMLの基礎」 (株)日立製作所 鯨井 俊宏 様</p> <p>6) 「VoiceXML最新事例:日本初!音声ポータルサービス Voizi(ボイジー)」 日本テレコム(株) 遠藤 聡子 様</p> <p>7) 「ビジネス報告書言語 XBRL概要:～財務情報サプライチェーンをめざすXBRLの紹介～」 日本ユニシス(株) 小林 茂 様 (株)日立製作所 湯浦克彦 様</p> <p>8) 「図解XML規格(セキュリティ編):～セキュリティ関連XML規格の最新動向～」 沖電気工業(株) 池上 勝美 様</p> <p>9) 「パネル討論:Webサービスの光と陰」 パネラー: 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様 PFUアクティブラボ(株) 松山 憲和 様 日本アイ・ピー・エム(株) 天野 富夫 様 富士通(株) 松下 嘉哉 様 モデレーター: 日本オラクル(株) 鈴木 俊宏 様</p>	<p>九段:日本教育会館 会 員: 71社 126名 非会員: 28社 29名 合 計: 99社 155名</p>
<p>第2回 XML コンソーシアム Day 2002年 2月6日</p>	<p>1) 「NewsMLでの外字表現を考える」 日本アイ・ピー・エム(株) 藤原 隆弘 様</p> <p>2) 「XMLニュース検索アプリケーション」 日本ユニシス(株) 小林 茂 様 読売新聞社 三宅 学 様</p> <p>3) 「RDBを用いたXML差分管理」 NTTソフトウェア(株) 山本 浩一 様</p> <p>4) 「Webサービスによる簡易ナレッジマネジメントの実装例」 (株)コムスクエア 井上 直矢 様</p> <p>5) 「VoiceXML部会活動紹介」 (株)日立製作所 禰寝 義人 様</p> <p>6) 「Webサービスの関連技術動向」 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様</p> <p>7) 「XMLスキーマの主な機能と用途」 情報技術開発 高橋 洋 様 ジャストシステム(株) 赤井 靖雄 様</p> <p>8) 「Webサービス推進委員会報告」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様</p> <p>9) 「Webサービスのビジネスモデルと、ワークフロー言語調査結果」 日本IBM(株) 天野 富夫 様 富士通(株) 前田 隆之 様 NTTソフトウェア(株) 妹尾 正身 様</p> <p>10) 「ContactXML部会紹介」 インフォテリア(株) 吉政 忠志 様</p>	<p>品川:コクヨホール 会 員:103社 241名 非会員: 57社 64名 合 計:160社 305名</p>
<p>第1回 XML コンソーシアム Week 第1日 2002年 5月27日</p>	<p>1) 「XML コンソーシアム会長挨拶」 XML コンソーシアム会長 鶴保 征城 様 (NTTソフトウェア(株) 代表取締役社長)</p> <p>2) 「XML Schemaの主な機能と動向」 情報技術開発(株) 高橋 洋 様 ジャストシステム(株) 赤井 靖雄 様</p> <p>3) 「RDBを用いたXML差分管理と部分木取得」 NTTソフトウェア(株) 山本 浩一 様</p> <p>4) 「XML データベースの機能比較調査」 日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング(株) 大庭 幹生 様</p> <p>5) 「DBからXMLスキーマによって部分XMLを取得する」 エヌピーシーシステムドットコム 赤井 寧子 様</p> <p>6) 「組込みシステムとXML」 富士電機(株) 梅崎 一也 様</p> <p>7) 「組込み分野におけるシステムモデルの一例」 ミノルタ(株) 白澤 俊哉 様</p>	<p>田町:日本電気 本社ビル 会 員:105社 155名 非会員: 64社 70名 合 計:169社 225名</p>

<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第2日</p> <p>2002年 5月30日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「VoiceXML 部会活動の紹介」 日本アイ・ピー・エム(株) 村上 光 様 2) 「VoiceXML 和訳グループの活動」 ドコモ・システムズ(株) 大野 邦夫 様 3) 「組込み系音声システムの現状および今後の展開について」 (株)コムスクエア 井上 直矢 様 4) 「VoiceXML 部会アプリケーション WG よりの報告」 (株)富士通研究所 伊藤 映 様 5) 「ContactXML のコンセプトと ContactXML 次期バージョンのご紹介」 インフォテリア(株) 吉政 忠志 様 インフォテリア(株) 江島 健太郎 様 (株)クレオ 押尾 孝浩 様 6) 「筆まめの ContactXML 対応で何が変わるか？」 (株)クレオ 小笠原 徳夫 様 (株)クレオ 押尾 孝浩 様 7) 「ContactXML と Notes/Domino による多言語(日中英)コンタクト情報の連携」 (株)PFU 糸山 英二 様 (株)PFU 岩松 哲男 様 8) 「コンタクト情報の「標準化」による顧客データベース運用の課題と可能性」 (株)エニイ 竹村 直浩 様 (株)エニイ 河又 芳雄 様 	<p>豊洲:NTT データ 豊洲センタービル 会 員: 60 社 79 名 非会員: 45 社 49 名 合 計:105 社 128 名</p>
<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第3日</p> <p>2002年 6月10日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「XSL の活用と技術内容の紹介」 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様 XMLコンソーシアム エバンジェリスト 小林 茂 様 (日本ユニシス(株)) 2) 「SVG、XHTML 中心の複合文書で、異メディア間で文字列を使い回す」 (株)フジミック 大坂 哲司 様 3) 「XML を用いたマルチメディアコンテンツシステム」 NTTソフトウェア(株) 奥山 信輔 様 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様 4) 「セキュリティ関連 XML 規格の紹介」 ミナルタ(株) 上田 隆司 様 富士ゼロックス(株) 道村 唯夫 様 沖電気工業(株) 池上 勝美 様 5) 「XKMS システムの開発」 沖電気工業(株) 池上 勝美 様 富士ゼロックス(株) 道村 唯夫 様 リコーシステム開発(株) 小堀 真義 様 	<p>大井町:インフォテリア 会 員: 68 社 107 名 非会員: 44 社 51 名 合 計:112 社 158 名</p>
<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第4日</p> <p>2002年 6月12日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1)-1 「常識を備えた SemanticWeb のエージェントに検索させてみる」 (株)ジェー・アイ・イー・シー 大泉 英之 様 1)-2 「『若い奴は演歌は聴かない』って知ってる検索エンジンの試作イメージ」 ジャストシステム(株) 野村 直之 様 2) 「付箋紙を XLink で動かしてみる ~こんなビジュアル効果はどう?」 (株)フジミック 大坂 哲司 様 3) 「Web サービス技術動向とシステム構築における考察」 (株)ジャステック 中村 知義 様 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様 4) 「事例から探る Web サービスのビジネスモデル」 日本アイ・ピー・エム(株) 天野 富夫 様 5) 「レガシーAP をどのように Web サービス化するか」 NTTソフトウェア(株) 妹尾 正身 様 富士通(株) 前田 隆之 様 	<p>東品川:松下電器産業 会 員: 80 社 132 名 非会員: 55 社 61 名 合 計:135 社 193 名</p>

<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第5日</p> <p>2002年 6月13日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「NewsML-DB 連携アプリケーション例と NewsML をめぐる動向」 (株)読売新聞社 三宅 学 様 2) 「NewsML 解説と NewsML-Toolkit 紹介」 日本電気(株) 新田 一樹 様 3) 「NewsML を活用したニュース検索 Web サービスの構築」 PFUアクティブラボ(株) 松山 憲和 様 4) 「Web サービスセキュリティの評価、実運用時の問題点」 日本電気(株) 杉山 高弘 様 5) 「Web サービス適用事例募集！」 日本アイ・ピー・エム(株) 武用 佳哲 様 6) 「Web サービス推進委員会 技術小委員会報告」 日本オラクル(株) 鈴木 俊宏 様 7) 「Web サービス推進委員会 技術小委員会報告」 富士通(株) 松下 嘉哉 様 8) 「Web サービス開発ガイドのご紹介」 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 高野 浩義 様 NTTソフトウェア(株) 立川 敬行 様 9) 「Web サービスでの分類・識別コードの利用について」 (株)NTTデータ 遠城 秀和 様 富士通(株) 木庭袋 圭祐 様 10) 「分散オブジェクト推進協議会(DOPG)による Web Services 相互運用検証報告」 分散オブジェクト推進協議会 システム インテグレーション分科会主査 原嶋 秀次 様(株)東芝 分散オブジェクト推進協議会 トランザクション/コンポーネント分科会主査 成田 雅彦 様(富士通(株)) 分散オブジェクト推進協議会 相互運用分科会主査 佐治 信之 様(日本電気(株)) 分散オブジェクト推進協議会 足立 勇 様((株)日立製作所) 分散オブジェクト推進協議会 村川 純 様(サンマイクロシステムズ(株)) 分散オブジェクト推進協議会 鈴木 潤一 様(日本オラクル(株)) 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 70 社 135 名 非会員: 38 社 43 名 合 計:108 社 178 名</p>
<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第6日</p> <p>2002年 6月14日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「MDA - OMG の提唱するアーキテクチャ参照モデルにおける UML と XML」 OMG ジャパン 伊藤 友里恵 様 2) 「電子コラボレーション新世紀 ~ ebXML で実現する電子コラボレーションビジネス ~」 電子商取引推進協議会 菅又 久直 様 3) 「RosettaNet の現状と日本における展開と Vision」 ロゼッタネットジャパン 元運営委員長 大内 博志 様 (NTT コミュニケーションズ(株)) 4) 「XBRL による財務情報処理・開示の実現」 XBRLJapan リエゾン委員 木村 章展 様(中央青山監査法人) デモ協力 (株)日立製作所 (株)日立システムアンドサービス 富士通(株) (株)富士通ブライムソフトテクノロジー 5) 「XML 技術者認定制度「XML マスター」の紹介と合格の為の傾向と対策」 XML技術者育成推進委員会 事務局長 吉政 忠志 様(インフォテリア(株)) 6) 「ご挨拶:XML コンソーシアム平成 14 年度活動計画」 XML コンソーシアム副会長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム(株)) 	<p>丸の内:富士通 本社 会 員: 42 社 54 名 非会員: 40 社 41 名 合 計: 82 社 95 名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Day 第1日</p> <p>2002年 11月7日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「音声ポータル試用調査報告」 沖電気(株) 渡辺 聡 様 2) 「なぜいまマルチモーダルか」 マイクロソフト(株) 金子 宏 様 「FOMAによるマルチモーダル・アプリケーションのデモ」 有限会社サイウイズ 杉江 健司 様 3) 「VoiceXML の日本語に関する問題点」 (株)日立製作所 鯨井 俊宏 様 4) 「SMIL が作るマルチメディア Web の世界(SMIL の概要)」 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様 「SMIL が作るマルチメディア Web の世界(SMIL2.0 と XHTML+SMIL)」 NTTソフトウェア(株) 奥山 信輔 様 5) 「XQuery ってどんなもの？」 NTTソフトウェア(株) 山本 浩一 氏 日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング(株) 大庭 幹生 様 6) 「PDA WG 活動報告」 ミノルタ(株) 的場 和男 様 7) 「部分 XML 抽出プロトタイピング」 (株)エヌビーシーシステムドットコム 赤井 寧子 様 	<p>豊洲:日本ユニシス 会 員: 56 社 97 名 非会員: 22 社 24 名 合 計: 78 社 121 名</p>

<p>第3回 XMLコンソーシアム Day 第2日</p> <p>2002年 11月8日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「ContactXML 部会 現状の活動報告」 インフォテリア(株) 吉政 忠志 様 「ContactXML Version1.1 勧告解説」 インフォテリア(株) 江島 健太郎 様 2) 「ContactXML 対応ソリューション互換性について」 株式会社アイフォー 高崎 研 様 株式会社クレオ(部会サブリーダー) 小笠原 徳夫 様 富士ソフトABC株式会社 藤原 章裕 様 3) 「日本初。Web サービス対応名刺作成サービスの構築にむけて」 ブレインセラーズ・ドットコム(株) 柳下 剛利 様 4) 「W3C SOAP1.2 Update Review」 マイクロソフト(株) 増田 吉宏 様 5) 「インターネット公開 Web サービスの配置・展開の考察」 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様 6) 「SemanticWeb が実現する次世代インターネットの世界～知識管理とビジネス高度化のために SemanticWeb は「使える」か？」 (株)ジャストシステム 野村 直之 様 7) 「応用部会/Web サービス WG 活動状況報告」 PFUアクティブラボ(株) 松山 憲和 様 	<p>渋谷:多摩大学ルネッサンスセンター 会 員: 67社 100名 非会員: 22社 25名 合 計: 89社 125名</p>
<p>第4回 XMLコンソーシアム Day 第1日</p> <p>2003年 3月4日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「ContactXML 部会 現状の活動報告」 インフォテリア株式会社 吉政 忠志 様 (ContactXML部会リーダー) 「ContactXML 部会 IPACT_WG 活動報告」 郵政事業庁 中川 真孝 様 (ContactXML部会 IPACT_WG リーダー) 「ContactXML 部会 ContactXML ユーザー会」 株式会社クレオ 小笠原 徳夫 様 (ContactXML部会 サブリーダー) 2) 「ContactXML 次期バージョンに向けて」 インフォテリア株式会社 江島 健太郎 様 (ContactXML部会/XMLコンソーシアム エバンジェリスト) 3) 「海外のプロビジョニング企業の事例研究」 富士通株式会社 棚橋 一也 様 (XMLテクノロジー部会) 4) 「セマンティック Web の動向とメタデータ (前半)」 株式会社ジャストシステム 野村 直之 様 (XMLテクノロジー部会 セマンティック Web WG / XMLコンソ - シアム エバンジェリスト) 「セマンティック Web の動向とメタデータ (後半)」 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 (XMLテクノロジー部会 セマンティック Web WG / XMLコンソ - シアム エバンジェリスト) 5) 「MVCフレームワークにおける XMLコンテンツハンドリング」 情報技術開発株式会社 高橋 洋 様 (XMLテクノロジー部会 複合コンテンツ WG) 6) 「SMILを用いたWebセミナーシステム」 ネクストソリューション株式会社 加藤 上直 様 (XMLテクノロジー部会 複合コンテンツ WG) 7) 「マルチビュー・モニタリングシステム SKY MULTI EYEへのオープンソース・XMLデータベースの適用事例」 スカイ・シンク・システム株式会社 玉川 竜司 様 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 48社 59名 非会員: 23社 25名 合 計: 71社 84名</p>

<p>第4回 XMLコンソーシアム Day 第2日</p> <p>2003年 3月5日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「XML Signature、XML EncryptionとSAMLの実装」 応用技術部会 セキュリティWG 奴久妻 章 様 (株式会社ミノルタソフトウェア研究所) 2) 「SAMLを用いたシングルサインオン システムの開発」 応用技術部会 セキュリティSWG 坂田 祐司 様 (株式会社 NTT データ) 3) 「XML Signature、XML Encryption の実装」 応用技術部会 セキュリティSWG 池上 勝美 様 (沖電気工業株式会社) 4) 「NewsML(ニューズエムエル)でTamino(タミーノ)とXML Spy(XMLスパイ)の接続を検証する」 応用技術部会 NewsML - WG 藤原 隆弘 様 (日本アイ・ピー・エム株式会社) 田中 聡 様 (株式会社ビーコンIT) データ提供 株式会社読売新聞社 5) 「標準化推進委員会とTravelXML標準化部会のご紹介」 運営委員会 標準化推進委員会 遠城 秀和 様 (株司会社NTTデータ) 6) 「ここまできた Web サービス」 XML コンソーシアム エバンジェリスト 丸山 宏 様 (日本アイ・ピー・エム株式会社) 7) 「デスクッションタイム」 司会 XML コンソーシアム副会長 田原晴美 様 (日本アイ・ピー・エム株式会社) XML コンソ - シアム エバンジェリスト 大野 邦夫 様 (ドコモ・システムズ株式会社) 菊田 昌弘 様 (株式会社シナジー・インキュベート) 小林 茂 様 (日本ユニシス株式会社) 野村 直之 様 (株式会社ジャストシステム/法政大学エクステンションカレッジ) 藤岡 慎弥 様 (沖電気工業株式会社) 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 38社 64名 非会員: 12社 12名 合 計: 50社 76名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第1日</p> <p>2003年 5月26日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) Web サービスの使いかた-Web サービスによるアプリケーション連携の真相-」 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫 様 2) 「音声ビジネスの現状と今後」 日本アイ・ピー・エム株式会社 村上 光 様 有限会社しーこむ 吉田 創 様 3) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML - の開発」 株式会社NTTデータ 遠城 秀和 様 4) 「コンテンツ利用の商取引向け XML 標準の開発」 株式会社NTTデータ 福永 博信 様 	<p>豊洲:日本ユニシス 会 員: 39社 76名 非会員: 26社 30名 プレス: 1社 1名 合 計: 66社 107名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第2日</p> <p>2003年 5月27日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「SemanticWeb の概要と応用展望」 株式会社ジャストシステム & 法政大学野村 直之 様 2) 「メタデータ利用の効果～メタデータ標準の活用事例～メタデータ自動抽出の要素技術はどこまでいけるか?」 株式会社ジャストシステム 川崎 洋治 様 3) 「XHTML、SVG に RDF を埋め込んで Web サマリー生成コントロール(RSsS)」 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 39社 55名 非会員: 20社 25名 合 計: 59社 80名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第3日</p> <p>2003年 5月28日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「ContactXML 部会、IPACT-WG、ContactXML ユーザー会活動報告」 インフォテリア株式会社 吉政 忠志 様 株式会社クレオ 小笠原 徳夫 様 2) 「ContactXML Version1.1a の発表と次バージョンへの考察」 インフォテリア株式会社 江島 健太郎 様 3) 「マルチメディア Web の現状と応用」 ネクストソリューション株式会社 加藤 上直 様 NTT ソフトウェア株式会社 奥山 信輔 様 4) 「ネイティブ XML-DB に格納した XML(SVG データ)を XQuery で検索するツールのデモ」 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 株式会社電通国際情報サービス 千葉 恭弘 様 日本IBMシステムズ・エンジニアリング株式会社 大庭 幹生 様 5) 「マルチビュー・モニタリングシステム SKY MULTI EYE へのオープンソース・XML データベースの適用事例」 スカイ・シンク・システム株式会社 玉川 竜司 様 6) 「DB から部分 XML を抽出する」 株式会社エヌピーシーシステムドットコム 赤井 寧子 様 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 40社 62名 非会員: 14社 14名 合 計: 54社 76名</p>

<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第4日</p> <p>2003年 5月29日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「プロジェクト概要」 2) 「システム概要とシステムモデル説明」 3) 「EXCELによる季節情報登録 Web サービスの実装」 日本ユニシス株式会社 4) 「日本観光協会 Web サービス実証実験における集配信システムの開発」 日立ソフト株式会社 日本オラクル株式会社 5) 「日本観光協会 Web サービス実証実験におけるスキーパータルサイトの開発」 株式会社日立製作所 6) 「日本観光協会 Web サービス実証実験における Java 対応携帯電話ポータルサイトの開発」 日本電気株式会社 7) 「Web サービスのポータルサイト適用と PDA 応用 - 花見観光支援を題材に - 」 富士通株式会社 応用技術部会/PDA-WG 8) 「日本観光協会 Web サービス実証実験におけるスキーパータルサイトの開発」 株式会社日立製作所 9) 「日本観光協会 Web サービス実証実験における Web サービス WG の取り組み」 応用技術部会 Web サービス WG 	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジニアリング 会 員: 49社 112名 非会 員: 37社 41名 合 計: 86社 153名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第5日</p> <p>2003年 5月30日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「WS-I の活動の紹介」 富士通株式会社 成田 雅彦 様 日本電気株式会社 藤田 悟 様 株式会社日立製作所 大場 みち子様 富士通株式会社 沼田 利典 様 株式会社ビーコンIT 岩本 幸男 様 株式会社野村総合研究所 戸田 隆一郎様 SAP ジャパン 余 常昭 様 日本オラクル株式会社 鈴木 俊宏 様 2) 「Web サービスにおける相互接続実証への取り組み」 株式会社日立製作所 松永 和男 様 サン・マイクロシステムズ株式会社 石原 直樹 様 3) 「ebXML 相互接続テスト」 ECCOM(電子商取引推進協議会)ebXML 相互運用 SWG、株式会社 NTT データ 高梨 智介 様 4) 「『XML マスター』の価値」 XML 技術者育成推進委員会副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 34社 51名 非会 員: 10社 10名 合 計: 44社 61名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第6日</p> <p>2003年 6月2日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「NewsML を活用した記事検索 Web サービス Vol.2」 P.F.Uアクティブラボ株式会社 松山 憲和 様 2) 「セキュリティ関連 XML 規格の紹介」 ミノルタ株式会社 上田 隆司 様 3) 「応用技術部会 セキュリティ WG 活動報告 XML Signature、XML Encryption の実装」 沖電気工業株式会社 池上 勝美 様 日本テレコム株式会社 山口 英子 様 リコーシステム開発株式会社 小堀 真義 様 4) 「応用技術部会 セキュリティ WG 活動報告 - SAML の実装」 株式会社 NTT データ 坂田 祐司 様 株式会社日立製作所 坂田 匡通 様 5) 「パネルディスカッション:私の考える日本再生と XML」 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様 株式会社ジャストシステム & 法政大学 野村 直之 様 沖電気工業株式会社 藤岡 慎弥 様 日本オラクル株式会社 鈴木 俊宏 様(モデレータ) 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 30社 46名 非会 員: 13社 13名 合 計: 43社 59名</p>
<p>第5回 XMLコンソーシアム Day 第1日</p> <p>2004年 1月22日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「企業戦略のイネーブラーとしての Web サービス」 日本 IBM 株式会社 丸山 宏 様 (XML コンソーシアム エバンジェリスト) 2) 「Service Oriented Architecture 概説」 部会リーダー 牧野 友紀 様 (日本ユニシス株式会社) 日本 IBM 株式会社 天野 富夫 様 (Web サービス WG リーダー) 3) 「XML2003 カンファレンス & 展示会 参加報告 - XML ソリューションと Web サービスの最新動向」 XML コンソーシアム エバンジェリス 岡部 恵造 様 (大塚商会 OASIS 日本代表) 4) 「旅行業界の商取引向けXML標準「TravelXML 1.1」の開発状況」 株式会社 NTT データ 遠城 秀和 様 (TravelXML 部会リーダー) 5) 「TravelXMLを利用したWebサービス実証実験について」 株式会社日立製作所 大場 みち子 様 (部会サブリーダー) 6) 「音声ポータル実証実験の中間報告」 沖電気工業株式会社 渡辺 聡 様 (アプリケーション検討WGリーダー) 「VoiceXML における日本語利用ガイドライン」 株式会社日立製作所 鯨井 俊宏 様 (部会リーダー) 	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジニアリング 会 員: 59社 89名 非会 員: 25社 28名 合 計: 84社 117名</p>

<p>第5回 XMLコンソーシアム Day 第2日</p> <p>2004年 1月23日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「用語集オントロジーの試み」 株式会社リコー 野村 直之 様(セマンティックWebWG リーダー) 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 (部会サブリーダー) 2) 「XML テクノロジー通信と技術マップ」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 (部会リーダー) NTTソフトウェア株式会社 奥山 信輔 様 (部会リーダー) 3) 「NewsML1.2とProgramGuideML」 イースト株式会社 藤原 隆弘 様 (NewsML-WG リーダー) 4) 「NewsML 地域コード変遷管理」 株式会社富士通研究所 小田切 淳一 様 (DB-WG) Sky 株式会社玉川 竜司 様 (DB-WG) 5) 「マルチメディアとメタデータ」 NTTソフトウェア株式会社 奥山 信輔 様 (部会リーダー) 「スタイル言語とその活用方法 ~XBRLをPDFにしてみよう~」 ネクストソリューション株式会社 加藤 上直 様(複合コンテンツ WG サブリーダー) 6) 「応用技術部会 セキュリティWGの取り組み」 日本テレコム株式会社 山口 英子 様 (セキュリティWG リーダー) 	<p>豊洲:NTT データ 豊洲センタービル 会 員: 46社 65名 非会員: 15社 18名 プレス: 1社 1名 合 計: 62社 84名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week 第1日</p> <p>2004年 5月17日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「オープニング」 XML コンソーシアム会長 鶴保 征城 様 2) 特別講演「SOA が加速する e-コラボレーション」 XML コンソーシアム理事 (株)NTT データ技術開発本部副本部長 山本 修一郎 様 3) 特別講演「SOA はなぜ必要か、なにが変わるか」 XML コンソーシアム エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム(株) 米持 幸寿 様 4) 「SOA と Web サービスへのユーザ対応の一考察」 テクノロジー部会 Web サービス WG 倉沢 良明 様(キヤノン) 芦田 尚人 様(プレイニーワークス) 5) 「SOA 実現化の考察」 テクノロジー部会 Web サービス WG 牧野 友紀 様(日本ユニシス) 6) 「SOA とワークフロー」 テクノロジー部会 Web サービス WG 天野 富夫 様(日本アイ・ピー・エム) 7) 「BPEL4WS を適用したプロジェクト事例紹介」 テクノロジー部会 Web サービス WG 坂下 秀彦 様(JIEC) 8) BOF「SOA ってどうなの?」~ SOA の未来~ パネラー:インフォテリア 江島 健太郎 様 XML テクノロジー部会 Web サービス WG 倉沢 良明 様(キヤノン) 坂下 秀彦 様(JIEC) 天野 富夫 様(日本アイ・ピー・エム) 牧野 友紀 様(日本ユニシス) モデレータ:XML テクノロジー部会 Web サービス WG 芦田 尚人(プレイニーワークス) 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 46社 91名 非会員: 20社 25名 プレス: 1社 2名 合 計: 67社 118名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week 第2日</p> <p>2004年 5月18日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「Grid/WS-RF とビジネスプロセスの統合」 稚内北星学園大学学長 丸山 不二夫 様 2) 「WS-I Basic Profile 解説」 WS-I JSIG メンバー 藤田 悟 様(NEC) 沼田 利典 様(富士通) 3) 「WS-I Testing Tools 解説」 WS-I JSIG メンバー 戸田 隆一郎 様(野村総研) 岩本 幸男 様(ビーコンIT) 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 33社 47名 非会員: 8社 8名 合 計: 41社 55名</p>

<p>第3回 XMLコンソーシアム Week第3日</p> <p>2004年 5月19日</p>	<p>1) 「メタデータ、SemanticWebのアプリ動向」(セマンティックWeb その1) XMLテクノロジー部会 セマンティックWeb WG 野村 直之 様(リコー)</p> <p>2) 「用語集オントロジからメタデータ活用へ」(セマンティックWeb その2) XMLテクノロジー部会 セマンティックWeb WG 小林 茂 様(日本ユニシス) 野村直之 様(リコー)</p> <p>3) 「XBRL2.0 技術内容の解説」 XMLテクノロジー部会 複合コンテンツ WG 加藤 上直 様</p> <p>4) 「テクノロジーMAP」 XMLテクノロジー部会 芦田 尚人 様(ブレインワークス) 斉藤 幸則 様(富士電機情報サービス) 山本 浩一 様(NTT ソフトウェア) 坂下 秀彦 様(JIEC) 岡村 和英 様(ネット・タイム) 加藤 上直 様 牧野 友紀 様(日本ユニシス) 天野 富夫 様(日本アイ・ピー・エム)</p>	<p>田町:日本電気 本社ビル 会 員: 29社 43名 非会員: 13社 15名 プレス: 1社 1名 合 計: 43社 59名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week第4日</p> <p>2004年 5月20日</p>	<p>1) 「旅行業界の商取引向けXML標準 - TravelXML 1.1.1 - の開発状況」 TravelXML標準化部会リーダー 遠城秀和 様(NTT データ)</p> <p>2) 「TravelXMLを利用したWeb サービス実証実験」 応用技術部会 Web サービスWGリーダー 松山 憲和 様(PFU アクティブラボ)並びに関係者 実証実験参加企業 アドソル日進、インフォテリア、東京エレクトロン、東芝ソリューション、日本アイ・ピー・エム、 日本アイオナテクノロジー、日本オラクル、日本電気、日本ユニシス、日本ユニシス・ソフトウェア、 ネット・タイム、PFUアクティブラボ、日立システムアンドサービス、日立製作所、ブレインワークス</p>	<p>飯田橋:大塚商会 本社 会 員:30社 62名 非会員: 5社 8名 合 計:35社 70名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week第5日</p> <p>2004年 5月24日</p>	<p>1) 「VoiceXML最新動向紹介」 VoiceXML部会 技術検討WG 鯨井俊宏 様(日立)</p> <p>2) 「音声ポータル実証実験の最終報告」 VoiceXML部会 アプリ検討WG 渡辺 聡 様(沖電気)</p> <p>3) 「VoiceXMLをベースとした頑強な音声対話管理アーキテクチャ」 VoiceXML部会マルチモーダルWG 大淵 康成 様(日立製作所)</p> <p>4) 「XML関連セキュリティ規格の解説」と「SAML, XML Signature, XML Encryption の実装事例」 応用技術部会セキュリティWG(50音順) 池上勝美様(沖電気工業) 上田隆司様(コニカミノルタビジネステクノロジーズ) 岡村和英様(ネット・タイム) 河村博文様(ロココ) 坂田匡通様(日立製作所) 道村唯夫様(富士ゼロックス) 山口英子様(日本テレコム)</p> <p>5) 「PDAへのP2Pプロトコル実装 - JXTAについて - 」 応用技術部会 PDAWGリーダー 的場和男様(コニカミノルタビジネステクノロジーズ)</p>	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 23社 40名 非会員: 11社 18名 合 計: 34社 58名</p>
<p>第6回 XMLコンソーシアム Day 1日目</p> <p>2005年 1月13日</p>	<p>1) 「ビジネスイノベーション研究部会とSOA部会活動のご紹介」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人様</p> <p>2) 「SOAのパターンとベストプラクティス」 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫様</p> <p>3) 「販売管理業務を題材にしたビジネスプロセス分析報告」 キヤノン株式会社 倉沢 良明様</p> <p>4) 「サプライチェーンの付加価値向上のためのSOAベースモデリング」 ウルシステムズ株式会社 林 浩一様</p> <p>5) 「ビジネスプロセスのモデル記述」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀様</p> <p>6) 「旅行業界の商取引向けXML標準 - TravelXML 1.2.1 - の開発状況」 株式会社NTT データ 遠城 秀和様</p> <p>7) 「セキュリティ部会の取り組み - セキュリティ関連XML規格の解説」 株式会社ネット・タイム 岡村 和英様</p>	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジ アリング 会 員: 43社 75名 非会員: 17社 19名 プレス: 2社 2名 合 計: 62社 96名</p>

<p>第 6 回 XML コンソーシアム Day 2 日目</p> <p>2005 年 1 月 14 日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「愛知万博における道路交通情報を利用した複合 Web サービス実証実験」 東京エレクトロン株式会社 松永 豊様 2) 「愛知万博 Web サービス実証実験 RSS 連携サブシステムについて」 株式会社リコー 野村 直之様 日本ユニシス・ソリューション株式会社 小林 茂様 株式会社フジミック 大坂 哲司様 Sky 株式会社 玉川 竜司様 3) 「SNS、Blog etc.上の virtual メタデータ活用部会の活動報告」 沖電気工業株式会社 上田 俊夫様 日本ビューレット・パッカー株式会社 市川 恵貴様 4) 「XML DB 活用の最近の動向」 日本オラクル株式会社 金井 盛隆様 5) 「ユビキタス・組み込み系部会の活動」 株式会社ジャストシステム 大野 邦夫様 6) 「ユビキタス時代の個人情報活用」 日本電気株式会社 林 雄代様 7) 「ユビキタス時代の社会インフラとしての LBS」 株式会社 KDDI 研究所 高木 悟様 	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>会 員: 40 社 68 名 非会員: 18 社 20 名 合 計: 58 社 88 名</p>
<p>第 4 回 XML コンソーシアム Week 第 1 日 「セキュリティ、ユビキタス Day」</p> <p>2005 年 6 月 7 日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 平野 洋一郎 (インフォテリア株式会社) 2) 「セキュリティ関連 XML 標準技術の紹介」 岡村 和英(株式会社ネット・タイム) 3) 「Web Services Security の概要と今後の状況」 西村 利浩(富士通株式会社) 4) 「Web Services Security 製品対応状況について」 山田 正隆(東芝ソリューション株式会社) 高橋 公一(日本電気株式会社) 松永 豊(東京エレクトロン株式会社) 長岡 圭一(東京エレクトロン株式会社) 5) 「インターネットを変える認証技術 SAML 2.0」 松永 豊(東京エレクトロン株式会社) 6) 「今後の活動予定について ~ 部会開催のご案内」 7) 「なぜ、今、Ubiquitous か - ユビキタス組込系部会の活動と今後の取り組み」 大野 邦夫(株式会社ジャストシステム) 8) 「ユビキタス社会の実現に向けた RFID の応用」 岡 正俊(トッパンフォームズ株式会社) 9) 「ユビキタス空間構築における課題、及び標準規格への提案」 田中 宏一(株式会社内田洋行) 10) 「ヒトナビによる情報共有化の提案」 大森 俊太郎(日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社) 11) 「ネットワーク情報へのオントロジ適用の検討」 新 麗(株式会社インターネットイニシアティブ) 12) 「スタートレックから想像するユビキタスネットワーク社会の未来予想図」 大場 みち子(株式会社日立製作所) 	<p>日立ソフトウェアエンジニアリング 本社事務所</p> <p>会 員: 35 社 59 名 非会員: 8 社 8 名 合 計: 43 社 67 名</p>
<p>第 4 回 XML コンソーシアム Week 第 2 日 「SOA、ビジネス・イノベーション Day」</p> <p>2005 年 6 月 8 日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「関西活動準備 Project 活動概要」 芦田 尚人(株式会社ブレインワークス) 2) 「身近な活用事例」 太田 一郎(日本アイ・ピー・エム株式会社) 3) 「Web サービス実装を試す」 幸田 健(コベルコシステム株式会社) 4) 「関西部会活動計画」 芦田 尚人(株式会社ブレインワークス) 5) 「SOA 部会活動計画」 天野 富夫(日本アイ・ピー・エム株式会社) 6) 「SOA 技術解説」 芦田 尚人(株式会社ブレインワークス) 7) 「SOA のパターン -ESB を中心に-」 天野 富夫(日本アイ・ピー・エム株式会社) 8) 「ビジネスプロセス記述からサービス設計へ ~ BI 研究部会活動とモデリング検証タスクのご紹介」 牧野 友紀(日本ユニシス株式会社) 坂下 秀彦(株式会社 JIEC) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所</p> <p>会 員: 30 社 39 名 非会員: 8 社 8 名 合 計: 38 社 47 名</p>

<p>第4回 XML コンソーシアム Week 第3日 「メタデータ活用、標準化 Day」 2005年 6月9日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML 1.3 - の開発状況」 遠城 秀和(株式会社 NTT データ) 2) 「ソーシャルネットワークとブログで変わる世界」 下川 和男(イースト株式会社) 3) 「社長ブログ奮闘記」 平野 洋一郎(インフォテリア株式会社) 4) 「メタデータ活用部会の初年度をふりかえって ~今後の展望へ」 野村 直之(株式会社リコー) 小林 茂(日本ユニシス) 5) 「愛・地球博見て歩き報告(その1)」 澤崎 章二(株式会社ジャストシステム) 6) 「愛・地球博見て歩き報告(その2)」 野村 直之(株式会社リコー) 玉川 竜司(株式会社スカイ) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員: 25 社 34 名 非会員: 9 社 9 名 合 計: 34 社 43 名</p>
<p>第4回 XML コンソーシアム Week 第4日 「道路交通情報 Web サービス 実証実験 Day」 2005年 6月10日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「道路交通情報 Web サービスを使った複合 Web サービス実証実験の全体概要ご紹介」 松山 憲和 (PFU アクティブラボ株式会社) 2) 「デモンストレーション」 笹本 弘治 (株式会社エルザ) 3) 「リッチクライアント」 森 善隆 (株式会社ノムラシステムコーポレーション) 4) 「Web クライアント」 畷田 公子 (PFU アクティブラボ株式会社) 5) 「衛星画像 Web サービス」 上田 浩史 (日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社) 6) 「宿泊施設情報 Web サービス」「メール通知 Web サービス」 長谷川 順一 (株式会社ブレインワークス) 7) 「Blog 情報集約 Web サービス」 玉川 竜司 (Sky 株式会社) 伊戸川 暁 (株式会社リコー) 8) 「SKY ACTIVE FIELD」 玉川 竜司 (Sky 株式会社) 9) 「Blog」 小林 茂 (日本ユニシス株式会社) 玉川 竜司 (Sky 株式会社) 10) 「RSS 視聴」 赤井 靖雄 (株式会社ジャストシステム) 11) 「マッピング Web サービス」「座標変換 Web サービス」 重久 修平 (株式会社内田洋行) 12) 「多国語翻訳 Web サービス」 高橋 公一 (日本電気株式会社) 13) 「知識検索 Web サービス」 村垣 委久夫 (株式会社日立システムアンドサービス) 14) 「道路交通情報 Web サービス」 荒本 道隆 (アドソル日進株式会社) 15) 「気象情報 Web サービス」 江川 潔 (日本アイオナテクノロジー株式会社) 鮫島 荘介 (日本ユニシス株式会社) 16) 「旅行先情報提供 Web サービス: WS - BPEL」 直井 正敏 (NEC ソフト株式会社) 佐藤 直生 (日本オラクル株式会社) 17) 「iPlat プロジェクトを通して実証されたメタデータ駆動ソリューション・アーキテクチャ」 野村 直之 (株式会社リコー) 18) 「実証実験: まとめ」 野村 直之 (株式会社リコー) 松山 憲和 (PFU アクティブラボ株式会社) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員: 33 社 53 名 非会員: 10 社 11 名 合 計: 43 社 64 名</p>
<p>第7回 XML コンソーシアム Day 1 日目 「XML の新しい潮流とどうつきあうか?」 2005年 12月15日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) オープニング XML コンソーシアム副会長 平野 洋一郎 (インフォテリア) 2) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML 1.4 - の開発状況」 遠城 秀和 (NTT データ) 3) 「人材データを扱う HR-XML の特徴から実証実験のアイデアを検討する」 藤原 隆弘 (イースト) 長谷川 守邦 (日立システムアンドサービス) 野村 直之 (リコー) 4) 「リッチクライアント、XML クライアントの最近の動向」 宮崎 昭世 (日立ソフトウェアエンジニアリング) 荒本 道隆 (アドソル日進) 赤井 靖雄 (ジャストシステム) 澤崎 章二 (ジャストシステム) 5) 「Web サービス実証部会活動報告」 松山 憲和 (PFU アクティブラボ) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員: 32 社 52 名 非会員: 17 社 19 名 合 計: 49 社 71 名</p>

	<p>6) 「セキュリティ部会活動中間報告」 岡村 和英 (ネット・タイム)</p> <p>7) 「最新XMLセキュリティ技術概要」 横溝 良和 (キヤノン) 山根 利夫 (日立製作所) 中山 弘二郎 (日立製作所) 西村 利浩 (富士通)</p> <p>8) 「Webサービスのベストプラクティス」 松永 豊 (東京エレクトロン)</p>	
<p>第7回 XML コンソーシアム Day 2 日目 「XML の新しい潮流とどうつきあうか？」 2005年 12月16日</p>	<p>1) 「ユビキタスネットワーク社会に向けた情報構造モデルからコア技術、そしてライフスタイルシナリオまで」 大野 邦夫 (ジャストシステム)</p> <p>2) 「ユビキタスネットワーク社会の情報構造モデルの検討」パネル モデレータ 中村 雄一 (日立システムアンドサービス) 大野 邦夫 (ジャストシステム) 新 麗 (インターネットイニシアティブ) 藤岡 慎弥 (デジタルコミュニケーションズ) 中村 博子 (トッパンフォームズ) 高木 悟 (YRP ユビキタス研究所)</p> <p>3) 「ユビキタスネットワーク時代のライフスタイルシナリオの検討」パネル モデレータ 林 雄代 (日本電気) 新 麗 (インターネットイニシアティブ) 大場 みち子 (日立製作所) 田中 宏一 (内田洋行) 中村 雄一 (日立システムアンドサービス)</p> <p>4) 「企業財務会計が変わる、XBRL の概要と最新動向」 XBRL Japan ISC 日本代表 三分一 信之 (日立システムアンドサービス)</p> <p>5) 「更に作ってみよう。(関西部会活動報告)」 芦田 尚人 (ブレインワークス)</p> <p>6) 「サービス指向におけるモデリング・アプローチ」 横田 治樹 (NEC ソフト) 阿部 和子 (東芝ソリューション) 牧野 友紀 (日本ユニシス)</p> <p>7) 「UMTP BPMN 研究会の紹介 ~モデリングパターン化への取り組み~」 UMTP BPMN 研究会 明庭 聡 (日揮情報ソフトウェア)</p> <p>8) 「SOA 実装の記述方式 - グレゴールグラムを用いて -」 天野 富夫 (日本 IBM)</p>	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員： 33 社 60 名 非会員： 22 社 22 名 合 計： 55 社 82 名</p>
<p>第5回 XML コンソーシアム Week 全体テーマ：「Web2.0時代のエンタープライズシステム」～SOA, Web サービスとの有機的な組合せを目指して～ 第1日 「XML Day」 XML がもたらした「つくる」から「つなぐ」への進化 2006年 5月22日</p>	<p>1) 「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 田原春美 (日本アイ・ピー・エム)</p> <p>2) 「Web2.0と新しいネットワーク・メディア」 稚内北星学園大学学長 丸山不二夫氏</p> <p>3) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML 1.4 - の改定状況」 遠城 秀和 (NTT データ)</p> <p>4) 「関西部会活動報告：「こんな風に活動してますねん。」」 芦田 尚人 (ブレインワークス)</p> <p>5) 「XML を応用したシステム構築事例の収集と分析：「どこで使ってますねん」」 太田 一郎 (日本アイ・ピー・エム)</p> <p>6) 「Web2.0 的地図/スケジュール共有サービスの実装：「どこで何してますのん？」」 幸田健 (コベルコシステム) 玉川竜司 (Sky)</p> <p>7) 「丸山和秀 (ブレインワークス)</p> <p>8) 「Web サービスを支えるセキュリティ技術」 岡村和英 (ネット・タイム) 西村利浩 (富士通)</p>	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員： 41 社 71 名 非会員： 14 社 17 名 プレス： 1 社 1 名 合 計： 56 社 89 名</p>
<p>第5回 XML コンソーシアム Week 第2日 「Web2.0 Day(1)」 エンタープライズシステム革新の入口は SOA2.0 か KM2.0 か?</p>	<p>1) 「メタデータ活用から "Web2.0 for Enterprise" へ」 ～ドキュメント・メタデータ活用部会の2年間を振り返って 野村直之 (メタデータ) 小林茂 (日本ユニシス)</p> <p>2) 「"Web2.0 for Enterprise" について」 野村直之 (メタデータ)</p> <p>3) 「魅力的な Web2.0 的アプリケーションをどうやって考えるか」 玉川竜司 (Sky)</p> <p>4) 「企業でのポータルと、リッチ・クライアント、マッシュアップの活用」 宮崎 昭世 (日立ソフトウェアエンジニアリング)</p> <p>5) 「REST API + XSLT: エンタープライズ・マッシュアップの実例 ～ Amazon, hon.jp 等 公開されている API の活用事例を中心に」</p>	<p>日立製作所 大森 会 員： 44 社 78 名 非会員： 24 社 29 名 プレス： 2 社 2 名 合 計： 70 社 109 名</p>

2006年 5月23日	小林茂(日本ユニシス)	
第5回 XML コンソー シアム Week 第3日 「Web2.0 Day(2)」 Web2.0 的アプ リケーションの 創造に向けて 2006年 5月24日	1) 「MAPpedia の開発状況」 松山 憲和 (PFUアクティブラボ) 2) 「暗号化 XML データ利用技術についての課題と対策」 松永 豊(東京エレクトロン) 横溝 良和(キヤノン) 岡村 和英(ネット・タイム) 松山 憲和 (PFUアクティブラボ) 中山 弘二郎(日立製作所) 荒本 道隆(アドソル日進) 工藤 奈緒美(JIEC)	日立製作所 大森 会 員： 23社 35名 非会員： 3社 4名 プレス： 1社 1名 合 計： 27社 40名
第5回 XML コンソー シアム Week 第4日 「ユビキタス Day」 ユビキタス The Next Generation ～人に優しい 社会を目指し て～ 2006年 5月25日	1) 「ユビキタス・組み込み系部会活動紹介」 大野邦夫(ジャストシステム) 2) 「スローなユビキタスライフ」 関根千佳氏(ユーディット) 3) パネルディスカッション「Web2.0時代のユビキタス」 モデレーター： 林雄代(日本電気) パネリスト： 関根千佳(ユーディット) 根岸寛明(富士通) 中村雄一(日立システムアンドサービス) 新麗(IIJ) 田中宏一(内田洋行) 高木悟(YRP ユビキタス・ネットワークング研究所) 大森俊太郎(ナレッジサブネット塾)	日立システムアンドサ ービス 本社 会 員： 19社 29名 非会員： 9社 12名 プレス： 1社 1名 合 計： 29社 42名
第5回 XML コンソー シアム Week 第5日 「SOA Day」 ビジネスプロ セス・モデル から SOA サー ビス・モデル へ 2006年 5月26日	1) 「絵で書く SOA」 萩原康至(JIEC) 中村知義(ジャステック) 天野富夫(アイ・ピー・エム ビジネスコンサルティング サービス) 2) 「サービス指向ソフトウェアとプラットフォーム - 動向と展望 -」 浦本直彦氏(日本アイ・ピー・エム) 3) 「SOA に繋ぐビジネスプロセスのモデリング」 牧野友紀(日本ユニシス) 芦田尚人(ブレインワークス) 倉沢良明(キヤノン) 4) 「ビジネスプロセスを基点にしたサービス導出の試み」 坂下秀彦(JIEC) 横田治樹(NEC ソフト) 牧野友紀(日本ユニシス)	日立ソフトウェアエン 지니어リング 本社 会 員： 35社 70名 非会員： 16社 19名 プレス： 1社 1名 合 計： 52社 90名
第8回 XML コンソー シアム Day1 日目 XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2006年 12月11日	「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 田原 春美 様 (日本アイ・ピー・エム) 「基調講演」 「Web 2.0 が引き起こす社会のパラダイム転換」 フリージャーナリスト 佐々木 俊尚 様 「SOA 部会」 「SOA 部会活動紹介」 天野 富夫 様 (アイ・ピー・エム ビジネスコンサルティング サービス) 「SOA ガイド」 坂下 秀彦 様 (JIEC) 「SOA の図的表現」 中村 知義 様 (ジャステック) 「サービス設計の Best Practice」 日力 俊彦 様 (日本アイ・ピー・エム) 「初めての BPEL 体験」 森本 信次 様 (日本オラクル) 「クライアントシステムの技術動向」 斉藤 幸則 様 (富士電機情報サービス) 「関西部会」 「関西部会活動状況報告 作りやすくするには？事例を集めるには？の検討」 芦田 尚人 様 (ブレインワークス) 「XMLDB 勉強会」 「XMLDB 勉強会、活動の意義と目標」 XMLDB 勉強会リーダー 加藤 哲義 様 (サイバーテック) 「Web 2.0 部会」	日本アイ・ピー・エム 箱崎事業所 全 体 68社 124名 会 員 44社 97名 非会員 23社 26名 プレス 1社 1名

	<p>「Web2.0 部会の活動経緯 ～マッシュアップコンテスト入賞作品の評価等」 八木 一平 様 (リクルート)、野村 直之 様 (メタデータ)、宮崎 昭世 様 (日立ソフト) 「エンタープライズ・マッシュアップを実行可能にする法的メタデータの実装と活用 ～クリエイティブ・ commons の4ピットによるマッシュアップ可否の自動判定の可能性を中心に」 松田 圭子 様 (メタデータ)、鈴木 雅貴 様 (NTT ソフトウェア)、稲荷 教司 様 (PFU アクティ ブラボ) 「Web2.0 的機能の開発環境」 宮崎 昭世 様 (日立ソフト)、玉川 竜司 様 (Sky) 「SOAP と REST ～メリット比較, SOAP 記述からの REST 自動生成, WADL, WSDL2.0 による REST の動向, SOAP を "乱暴に使う", 等」 荒本 道隆 様 (アドソル日進)</p>	
<p>第 8 回 XML コンソー シアム Day2 日目 XML の新しい 潮流とどうつ きあうか? 2006 年 12 月 12 日</p>	<p>「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 田原 春美 様 (日本アイ・ピー・エム) 「クロスメディア・パブリッシング部会」 「発足から半年。初の活動状況報告」 部会リーダー 藤原 隆弘 様 (イースト) 「クロスメディア・パブリッシング関連キーワード解説」 代表発表者 小野 雅史 様 (サイバーテック) 「展示会にみるクロスメディア」 代表発表者 桑野 和行 様 (ベネッセコーポレーション) 「セキュリティ部会」 「セキュリティ部会活動中間報告」 岡村 和英 様 (ネット・タイム)、工藤 奈緒美 様 (JIEC) 「sPlat プロジェクト」 「sPlat プロジェクト活動報告」 松永 豊 様 (東京エレクトロン デバイス)、中山 弘二郎 様 (日立製作所)、荒本道隆様 (アドソ ル日進) 「Web サービス実証部会」 「WebOS の今と今後の展望」 松山 憲和 様 (PFU アクティブラボ)、村垣 委久夫 様 (日立システムアンドサービス)、観音 千尋 様 (内田洋行)、杉山 知之 様 (内田洋行)、上村 準也様 (蝶理情報システム)、荒本道隆様 (アドソ ル日進) 「招待講演」 「Web2.0 時代のセキュリティ」 XML コンソーシアムエバンジェリスト 丸山 宏 様 (日本アイ・ピー・エム) 日本アイ・ピー・エム 東京基礎研究所研究員 佐藤 史子 様</p>	<p>日本アイ・ピー・エム 箱崎事業所 全 体 41 社 67 名 会 員 31 社 53 名 非会員 10 社 14 名</p>
<p>第 6 回 XML コンソー シアム Week 1 日目 Web トレンド Day(1) XML の新しい 潮流とどうつ きあうか? 2007 年 5 月 14 日</p>	<p>「Ajax の開発環境」 ～フレームワークの分類、ライブラリ調査・選定ノウハウから、クロスブラウザ開発、効果的なデ バグ・ツールのデモまで。 宮崎 昭世 (日立ソフト)、田中 祐樹 (メタデータ) 「LL(軽量言語)によるアジャイル・エンタープライズ開発」 大場 寧子 (メタデータ)、玉川 竜司 (Sky) 「Feed2.0 on Web2.0」 株式会社サンブリッジ modiphi 事業部 エグゼクティブ・プロデューサー 小川 浩 様 「第 2 回マッシュアップ・アワードのご報告と今後の方向性」 ～エンタープライズ向け WebAPI とその活用事例を中心に 八木 一平 (リクルート) 「WebAPI, マッシュアップ・アプリの調べ方 2007 上期」 ～http://www.mashupedia.jp/ デビュー! 等 西 一嘉 (東芝ソリューション)、玉川 竜司 (Sky)、八木 一平 (リクルート) 「エンタープライズ 2.0 における REST と SOAP の使いこなしについて」 荒本 道隆 (アドソル日進)、野村 直之 (メタデータ) 「エンタープライズのプラットフォームとして台頭する SaaS と Web2.0 のビジネスモデル」 ～技術的特徴から適用分野、課金モデルを中心としたビジネスモデルまで 野村 直之 (メタデータ)、八木 一平 (リクルート)</p>	<p>日立システムアンドサ ービス 全 体 76 社 128 名 会 員 43 社 86 名 非会員 30 社 39 名 プレス 3 社 3 名</p>

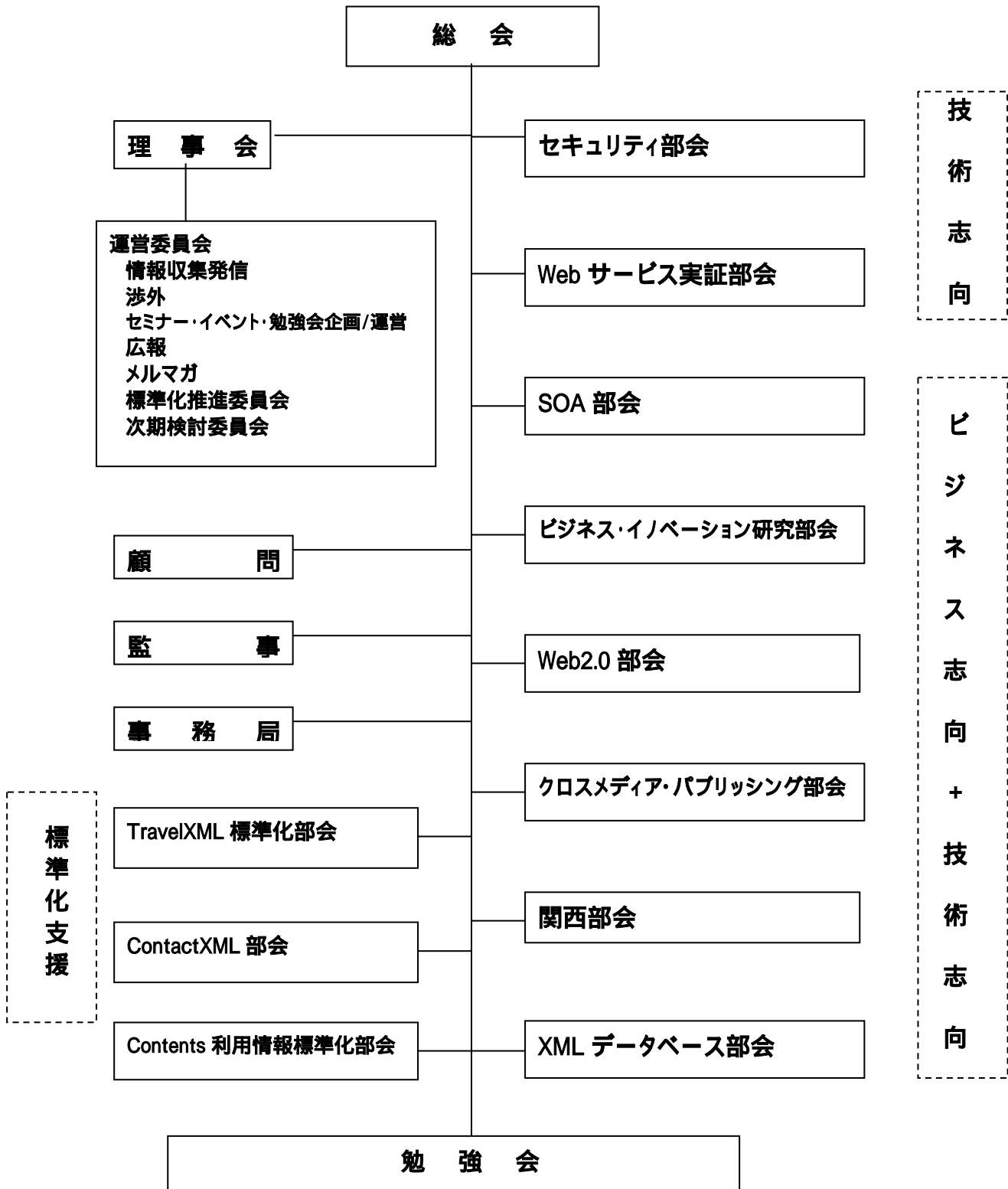
<p>第6回 XML コンソー シアム Week 2 日目 エンタープライ ズ XML Day XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2007 年 5月 15 日</p>	<p>「内部統制に対し XML はどのように活かせるか」 梅田 伸明 (NTT データ) 「業務で役に立つサービスのあぶり出し方」 牧野 友紀 (日本ユニシス) 「SOA 部会活動の紹介」 日力 俊彦(日本 IBM) 「SOA 導入進捗度モデル」 坂下 秀彦(JIEC) 「サービス設計のベストプラクティス」 日力 俊彦(日本 IBM) 「サービス連携における非機能要件設計上の考慮点」 根本 和郎(日本 IBM) 「SOA 環境におけるクライアントシステムの検討」 斉藤 幸則(富士電機情報サービス)、神田 晴喜(都築電気)</p>	<p>日立システムアンドサ ービス 全 体 48 社 76 名 会 員 34 社 55 名 非会員 14 社 21 名</p>
<p>第6回 XML コンソー シアム Week 3 日目 XML マスター Day XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2007 年 5月 16 日</p>	<p>新資格「XML マスター: プロフェッショナル(データベース)」概要のご説明 XML 技術者育成推進委員会 運営事務局 穴沢 悦子様 「XML マスター: プロフェッショナル(データベース)」ファーストベータ試験の開催 ディスカッション</p>	<p>日本 IBM 全 体 12 社 18 名 会 員 8 社 13 名 非会員 4 社 5 名</p>
<p>第6回 XML コンソー シアム Week 4 日目 XML コンテン ツ Day XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2007 年 5月 18 日</p>	<p>「クロスメディアパブリッシング部会の特徴と来年度計画」 桑野 和行(ベネッセコーポレーション) 「提案書形式によるクロスメディア活用例の紹介」 岡廻 隆生(ソフトバンクテレコム)、藤島 美穂(ベネッセコーポレーション)、伊藤 琢巳(共同 印刷)、田崎 勇二(ビー・ユー・ジー) 「事例紹介」 奥田 光江(共同印刷) 「XMLDB ベンダー訪問総覧」 加藤 哲義(サイバーテック) 「XML Query Use Cases を使用した XQuery 入門」 藤春 康弘(日立システムアンドサービス) 「XQuery 用例集の翻訳と成果」 濱谷 千尋(リコーソフトウェア)、木村 佳陽子(日本アイ・ピー・エム・システムズ・エンジニア リング) 「XMLDB 勉強会・部会化への展望」 加藤 哲義(サイバーテック)</p>	<p>日本 IBM 全 体 43 社 74 名 会 員 30 社 52 名 非会員 13 社 22 名</p>
<p>第6回 XML コンソー シアム Week 5 日目 セキュリテイ Day XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2007 年 5月 21 日</p>	<p>「個人情報保護の時代とセキュリティ」 日本オラクル株式会社 システム製品統括本部 担当ディレクター 北野 晴人様 「セキュリティ部会活動のご紹介」 岡村 和英(ネット・タイム) 「オフィス文書と電子署名サービス」 山根 利夫(日立製作所) 「ID 連携を実現する SAML 2.0 - Technical Overview」 松永 豊(東京エレクトロン デバイス) 「Web サービスのセキュリティ規格の標準化動向」 西村 利浩(富士通) 「sPlat プロジェクト成果発表」 (1) sPlat プロジェクトの概要 (2) 暗号化 XML データ利用技術 (3) WSIT を使った3者間のポリシー伝達 中山 弘二郎(日立製作所)、荒本 道隆(アドソル日進)</p>	<p>日立製作所 全 体 24 社 36 名 会 員 18 社 27 名 非会員 6 社 9 名</p>

<p>第6回 XML コンソーシウム Week 6 日目 Web トレンド Day(2) XML の新しい潮流とどうつきあうか？</p> <p>2007年 5月22日</p>	<p>「関西部会活動のご紹介」 芦田 尚人(ブレインワークス) 「コミュニケーション環境構築と実プロジェクトへの適用考察」 ～部会活動プロジェクトでのコミュニケーション促進を目指した環境構築～ 松岡 慎治(日本ユニシス) 「つくりやすさ・つかいやすさを意識した Web2.0 アプリケーション実装」 ～「部品化・ユーザによるアプリ構成・公開&再利用」～ 幸田 健 (コベルコシステム)、丸山 和秀(ブレインワークス)、中川 聖悠(ブレインワークス) 「もっと調べますねん。の次なる発展への布石」 ～ 事例収集の方策の検討と蓄積 XMLDB の調査 ～ 伊藤 健太郎(日本 IBM)、芦田 尚人(ブレインワークス) 「Web サービス実証部会活動概要」 松山 憲和(PFU アクティブラボ) 「WebOS とは何か？ WebOS のご紹介」 梅田 豪(ピープルスタッフ) 「WebOS 上のアプリケーション開発の実際(eyeOS の場合)」 神谷 知孝、真野 哲朗(日立製作所) 「WebOS 間アプリケーション連携の実際」 荒本道隆、田部一彦(アドソル日進)、太田 健介(メタデータ) 「WebOS のメリット」 上村 準也(蝶理情報システム) 「WebOS のビジネスモデル」 村垣 委久夫(日立システムアンドサービス) 「WebOS の今後」 松山 憲和(PFU アクティブラボ)</p>	<p>日立製作所 全 体 38社 60名 会 員 25社 42名 非会員 12社 15名 プレス 1社 3名</p>
<p>第6回 XML コンソーシウム Week 関西 Day 2007年 6月19日</p>	<p>「企業システムへの最適な SOA アプローチとは」 日本 BEA システムズ シニアプリンシパルコンサルタント エンタープライズアーキテクト ジャパンリード 岡崎 禎 様 「サービス設計のベストプラクティス」 SOA 部会サブリーダー 日力 俊彦(日本 IBM) 「関西部会活動報告及び活動計画」 芦田 尚人(ブレインワークス) 「もっと調べますねん。の次なる発展への布石」 ～ 事例収集の方策の検討と蓄積 XMLDB の調査～ 伊藤 健太郎(日本 IBM)、松尾 萌(ブレインワークス) 「コミュニケーション環境構築と実プロジェクトへの適用考察」 ～部会活動プロジェクトでのコミュニケーション促進を目指した環境構築～ 松岡 慎治(日本ユニシス)、伊川 和宏(ブレインワークス) 「つくりやすさ・つかいやすさを意識した Web2.0 アプリケーション実装」 ～「部品化・ユーザによるアプリ構成・公開&再利用」～ 幸田 健 (コベルコシステム)、丸山 和秀(ブレインワークス)、 中川 聖悠(ブレインワークス)、松本 真由子(日本システムウェア) 「2007 年度活動概要」 芦田尚人(ブレインワークス)</p>	<p>日本ユニシス 関西支社 全 体 16社 34名 会 員 10社 25名 非会員 6社 9名</p>
<p>第9回 XML コンソーシウム Day 「使っていますか、XML」 1 日目「ユーザ主導のための XML」 2007年 12月4日</p>	<p>「システム統合における SaaS 型プラットフォーム」 あらゆるビジネスニーズにあったインテグレーションを柔軟かつ迅速に提供、 セールスフォース・ドットコム 代表取締役社長 宇陀 栄次 様 「マッシュアップの舞台裏 ～作ってみてはじめてわかったこと」 宮崎昭世様(日立ソフト)、森本茂樹様(アイ・ティ・フロンティア)、松田圭子様(メタデータ) 「続々と誕生するマッシュアップの開発環境と各種支援サービス」 遠城秀和様(NTT データ)、中林紀彦様(日本アイ・ピー・エム)、宮崎昭世様(日立ソフト)、 野村直之様(メタデータ) 「ソーシャル系 Web 2.0 for Enterprise 最前線」 酒瀬川泰孝様(NTT データ) パネル討論「API と Web アプリは同じ市場の夢を見るか？」 パネリスト: Web2.0 部会発表者全員 藤村 考 様 (NTT サイバーソリューション研究所)、和田 浩一 様 (テクノラティジャパン)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全 体 42社 78名 会 員 29社 62名 非会員 13社 16名</p>
<p>第9回 XML コンソーシウム Day 「使っていますか、XML」 2 日目「アーキテクトのための XML」 2007年 12月6日</p>	<p>「SOA は BPM を必要とする」 日揮情報ソフトウェア株式会社 代表取締役社長 日本 BPM 協会運営幹事 BPM コモンセンス部会リーダー 岩田アキラ様 「より参加者の身となる活動へ(関西部会活動状況)」 芦田尚人様(ブレインワークス) 「最適なサービス抽出に向けた要求の「見える化」の実践」 横田 治樹様(NEC ソフト)、柴田 昌宏様(NEC) 「2007 年度 SOA 部会活動紹介」 日力俊彦様(日本アイ・ピー・エム) 「続・サービス設計のツボ」 日力俊彦様(日本アイ・ピー・エム)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全 体 26社 42名 会 員 23社 38名 非会員 3社 4名</p>

<p>第9回 XML コンソーシアム Day 「使っていますか、XML」 3日目 「エンジニアのためのXML」 2007年 12月7日</p>	<p>「クロスメディア・パブリッシング部会紹介」 岡廻隆生様(ソフトバンクテレコム) 「XSL-FOの実践事例」 桑野和行様(ベネッセコーポレーション)、藤島美穂様(同)、青木昭二様(イメージ・ユウ) 「デジタルブック動向」 志田智之様(インタラクティブ・コミュニケーション・デザイン) 「クロスメディア関連ニュースの紹介」 藤原隆弘様(イースト) 「XMLDB 部会、活動内容と今後の成果物、業界動向」 加藤哲義様(ジャストシステム) 「Situational Application ~ エンド ユーザー主体のアプリケーション開発手法」 日本アイ・ピー・エム株式会社 野口 雅人 様 「Web サービス実証部会活動状況報告」 村垣 委久夫様(日立システムアンドサービス) 「WebOS ご紹介」 高橋 久緒様(うえじま企画) 「インターネット・デバイスで WebOS は動作するか？」 荒本道隆様(アドソル日進)、上村準也様(キヤノンソフト情報システム)、水林亨介様(リアルコム) 「WebOS 間連携アプリケーションの実際」 神谷 知孝様(日立製作所)、田部 一彦様(アドソル日進) 「プラットフォームとしての WebOS」 松山 憲和様(PFU アクティブラボ) 「WebOS 間連携における認証の一元化」 松山憲和様(PFU アクティブラボ)、松永豊様(東京エレクトロンデバイス) 「セキュリティ部会活動紹介」 松永豊様(東京エレクトロンデバイス) 「ID 一元管理を実現する - OpenID の紹介」 林正樹様(富士通) 「生産工場システムにおけるセキュリティリスクとその対策」 岡廻隆生様(ソフトバンクテレコム)、岡村和英様(ネット・タイム)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全 体 53社 86名 会 員 45社 75名 非会員 7社 8名 プレ ス 1社 3名</p>
--	---	--

以上

2. 2008 年度 XML コンソーシアム組織図



3. 2008 年度 部会活動計画

(1) セキュリティ部会

1) 2008 年度セキュリティ部会活動要綱案

活動目的

XML セキュリティ技術のビジネスシステムへの適用に向けて、規格の調査・翻訳・解説を行ない、また、アプリケーションモデルの検討・試作を通じてシステム構築における様々な問題点の解決方法や具体的な実装ノウハウを蓄積すると共に、それらの成果物を公開することによりセキュリティ技術の実用システムへの適用を促進させるべく活動を行なう。対象として、1) XML を使ったシステムのセキュリティ、2) XML を利用したセキュリティ技術、の 2 種類を想定する。

2008 年度活動テーマ案

- ・認証規格調査 (SAML、OpenID、OAuth など)
- ・サービス間の一元認証検討 (利用シーン: WebOS、SaaS など)
- ・XMLDB におけるセキュリティ検討 (アクセス制御、暗号化)
- ・XML セキュリティツール調査 (認証、ゲートウェイ、文書管理/電子署名 など)
- ・製造情報連携フォーラム
- ・XML セキュリティの利用事例調査
- ・XML セキュリティの利用シーン検討

活動方法

- ・メンバーによる月例ミーティングの開催
- ・メーリングリストによる日々の情報交換、ディスカッション
- ・参加メンバー個人によるテーマ別の調査報告の実施
- ・関連製品の紹介セミナーの開催
- ・XML コンソーシアム他部会および他団体との協調による普及推進
- ・翻訳文書、Web ページ、雑誌記事、出版など外部向けコンテンツの作成
- ・XML コンソーシアム Day、XML コンソーシアム Week での活動報告

活動成果・メリット

- ・XML 関連情報・ノウハウの取得
- ・XML 技術動向の早期キャッチ・アップ
- ・メンバーで膨大な情報を分担、料理した後、共有!
- ・将来ビジネス発掘のための基礎情報取得
- ・参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

参加資格

- ・XML コンソーシアムの会員でセキュリティに関心があり、調査、議論、開発などの活動いずれかに参加できること
- ・定例ミーティング又はメーリングリスト、総会・セミナー実施等の活動に参加できて、部会の活動に参加可能なこと

スケジュール概要

- ・月1回の定例ミーティングの開催
- ・XML コンソーシアムとしてのイベント等に参加

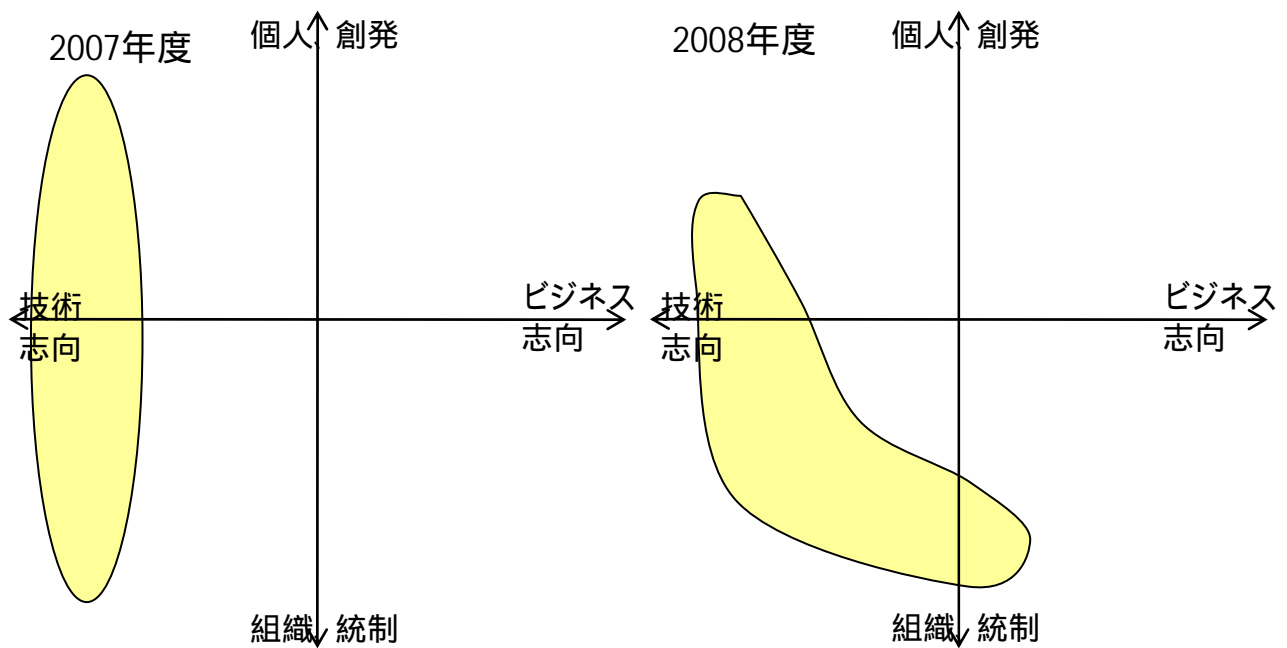
体制 - 活動開始後にメンバー間の互選にて決定の予定

候補者:

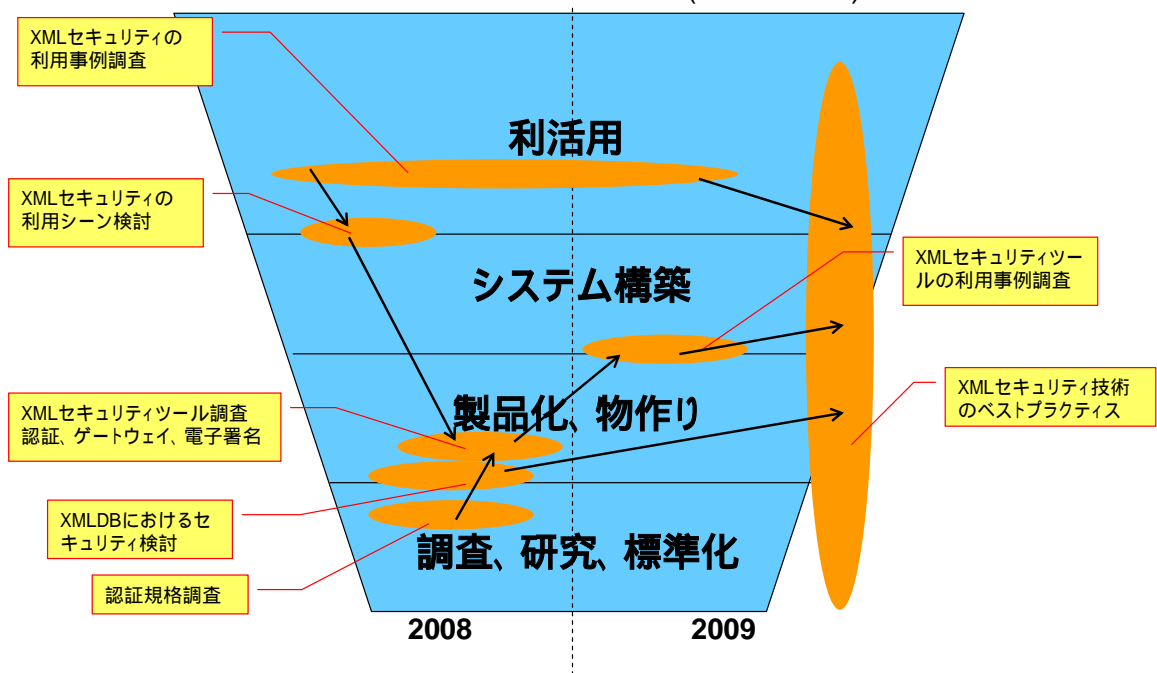
松永(TELデバイス) 2007年度リーダー

岡村(IBE ネット・タイム) 2007年度サブリーダー

位置づけ



マッピング - セキュリティ部会 (2008-2009)



成果物/イベント名	年月
認証規格調査	2008年
XMLDBにおけるセキュリティ検討	2008年
XMLセキュリティツール調査 認証、ゲートウェイ、電子署名	2008年
XMLセキュリティの利用事例調査	2008年
XMLセキュリティの利用シーン検討	2008年
XMLセキュリティツールの利用事例調査	2009年
XMLセキュリティ技術のベストプラクティス	2009年

2) 2007 年度セキュリティ部会活動実績

認証規格調査

- OpenID
- OAuth

製品勉強会

- マイクロソフト CardSpace
- シスコ ACE XML Gateway
- IBM Datapower
- NEC SECUREMASTER

製造情報連携フォーラム

- SCF2007 合同デモにおけるセキュリティ検討報告
<http://www.xmlconsortium.org/wg/sec/secuiry-proposal-071110a.pdf>

XML セキュリティツール調査

- 活動方法の模索
- 利用シーンごとのセキュリティ要件検討

成果報告

- 第 6 回コンソーシアム Week 2007 年 5 月 21 日
「オフィス文書と電子署名サービス」
「MPEG-21 の技術基盤について」
「ID 連携を実現する SAML 2.0 と ID 管理の最新動向」
「Web サービスのセキュリティ規格の標準化動向」
「sPlat 活動報告」
- 第 9 回コンソーシアム Day 2007 年 12 月 7 日
「生産工場システムにおけるセキュリティリスクとその対策」
「ID 一元管理を実現する - OpenID の紹介」

(2) Web サービス実証部会

1) 2008 年度 Web サービス実証部会活動要綱案

活動目的

Web サービスおよび XML に加え、REST、Microformats、Ajax、Commet などの基盤技術と、その応用技術の集大成でもある WebOS を実システムに適用するにあたり、実ビジネスを想定したプロトタイプシステムの開発を通して、多くの技術者が抱えている技術的な課題の解決手段をみずから発見、公開し、XML/Web サービス利用技術の向上および普及に努める。

活動内容(2008 年度～2009 年度)

●重点施策

新発想WebOS:WebShellの開発、およびWebOSをベースにした実証実験システムの開発を通し

- ・ WebOSに関する最新技術の習得
 - ・ WebOS間連携における課題の抽出とソリューションの実現
 - ・ 業界標準XML仕様(候補案:気象情報XML)を活用した実証実験システム開発により、WebOSの実ビジネス適用を検証。
- を行う。

特に、2008年度～2009年度においては、特にその活動結果としての成果物を重視し、プロトタイプシステムそのものだけでなく、開発途中のドキュメントなども整理/集約し、XML技術を活かす際のリファレンスとして活用できるような仕立てとする。

●プロトタイプング

- 新発想WebOS:WebShellの開発
- WebAPI設計手法とパターン化(SOAP/RESTFul/Other)
- WebOS間連携のための認証一元化技術の開発
- 業界標準XML仕様のXMLデータを使い業務システムへのWebOSの適用可能性の検証
他部会(BI/SOA/XML DB/セキュリティ/Web2.0の各部会との共同プロジェクトを検討する)

成果物

- WebAPI設計手法
- WebShell(ソースコード/実行モジュール) 知財関係の検討/調整が必要
- WebOS間認証一元化に関する技術ドキュメント
- WebOS間連携手法に関する技術ドキュメント

- 実証実験プロトタイプシステム開発における開発ドキュメント(他部会とも共同制作を調整)

活動方法

- メンバー全員を対象とする定例ミーティングの開催
- ワーキング・グループ別の月例ミーティングの開催
- 必要に応じて、ワーキング・グループを横断した活動を実施
- 製品紹介セミナーの開催
- メールングリスト活用による日々の情報交換、Q&A等
- 他部会、他団体との連携

活動成果・メリット

- XML関連情報・ノウハウの取得
- 評価・プロトタイピング:作成した評価報告書およびプロトタイプのソースコードの作成及び公開
- 製品紹介:各企業での製品利用のきっかけに利用してもらう
- 参加企業間での情報交換・人的/ビジネス・ネットワークの構築
- 情報公開
- Webサイトでの評価報告・プロトタイプの公開
- 学会、雑誌等での発表
- 参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

参加資格

- XMLコンソーシアムの会員でWebサービスに関心があり、開発に参加できること
- 定例ミーティング又はメールングリスト、総会・セミナー実施等の活動に参加できて、部会の活動に参加可能なこと

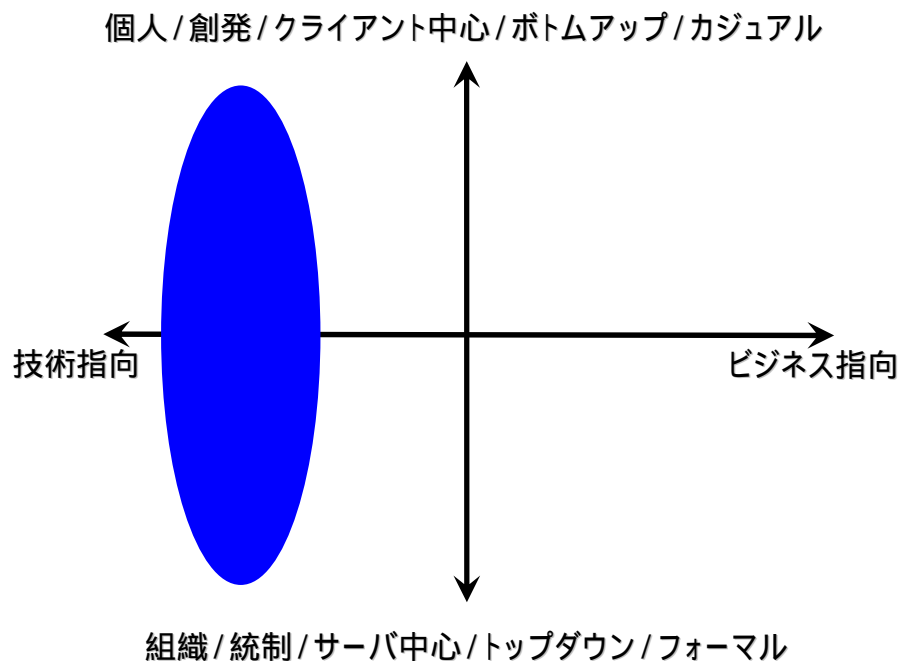
スケジュール概要

- 月1回の定例ミーティングの開催
- XMLコンソーシアムとしてのイベント等に参加

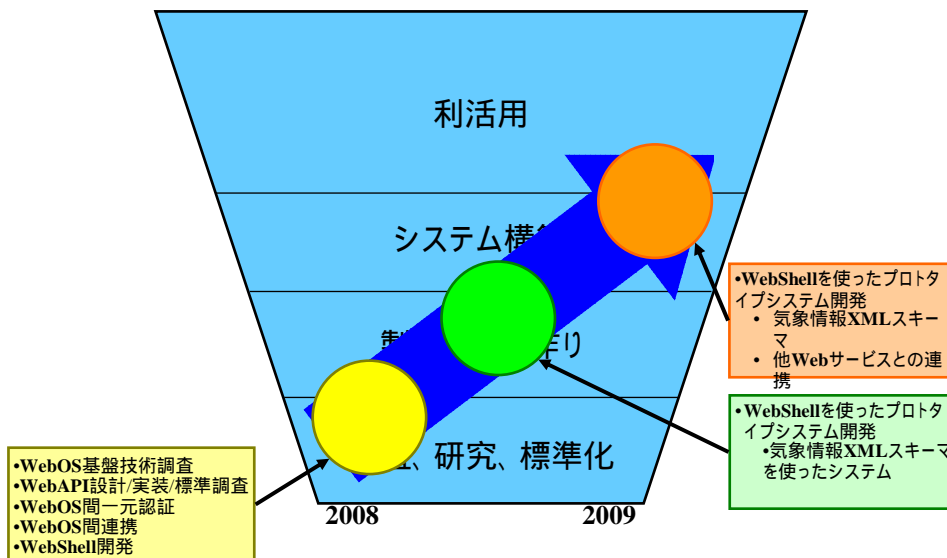
体制案

- リーダー : PFUアクティブラボ株式会社 松山憲和
- サブリーダー:アドソル(日進)荒本 道隆

位置づけ



Webサービス実証部会 2008年度～2009年度 活動計画マッピング



Web サービス実証部会 2008～2009年度活動計画案	
2008年度上期	WebOS(WebShell)の開発 WebOS(WebShell)を使ったシステム連携アプリケーションの開発 WebOS間認証の一元化に関する調査
2008年度下期	気象情報XMLを使った実証実験:仕様検討(他部会と合同) WebOS(WebShell)の開発 WebOS(WebShell)を使ったシステム連携アプリケーションの開発
2009年度上期	気象情報XMLを使った実証実験:実装(他部会と合同) WebOS(WebShell)の開発
2009年度下期	Webサービス実装ガイド作成/執筆 WebOS(WebShell)開発記 執筆

2) 2007年度 Web サービス実証部会活動実績

部会ミーティング

2007年7月-2008年5月まで毎月1回(2月は2回)、計11回開催。

WebOS技術を活動の中心テーマに据え、周辺技術を含め調査・研究、およびプロトタイプ開発を実施。

- KnowledgeMarket(リアルコム様)
- CatchMe@MAIL(キヤノンソフト情報システム様)
- SECUREMASTER(NEC様)
- 次世代型電子認証基盤(日本PKIフォーラム様)
- CardSpace(マイクロソフト様)
- Google Gear
- Comet
- SAML
- OpenID
- OAuth

また、セキュリティ部会と合同し、『WebOS間連携実現のための一元認証システム(aPlatプロジェクト)』、および、XML DB部会、Web2.0部会と合同で『フューチャWebサイト構想プロジェクト』を実施。

成果発表

- 第6回 XML コンソーシアム Week(5月22日)にて、部会活動成果を発表
 - ・「WebOS が造る次世代アプリケーション基盤」
 - ・「WebOS とは何か？ WebOS のご紹介」
 - ・「WebOS 上のアプリケーション開発の実際」
- 第9回 XML コンソーシアム Day(12月7日)にて、部会活動成果を発表
 - ・『インターネット・デバイスで WebOS は動作するか?』と題し、携帯端末やゲーム機などインターネットに対応したデバイスで WebOS の動作検証/分析結果を報告
 - ・『WebOS 間連携アプリケーションの実際』と題し、複数種類の WebOS間のアプリケーション連携を実現

成果物

- 部会活動成果は、XML コンソーシアム Week および、XML コンソーシアム Day で発表。
- インターネット協会刊 『IA japan Review Vol.7No.2』で、『デスクトップ環境をどこでも再現 -WebOS の可能性と今後の展望-』と題した記事を執筆/投稿。

(3) SOA 部会

1) 2008 年度 SOA 部会活動要綱案

目的

SOA(サービス指向アーキテクチャ)が世に注目されるようになって早 5 年目を迎えるが、企業経営者の SOA に対する期待は依然として高い一方で、企業システムへのその浸透具合は今一つの感がある。SOA が提唱する柔軟性や拡張性、再利用性等、その採用のメリットについては一定の理解を得ているものの、実際に動くモノとして実装する為の設計方法や投資対効果が明確でない事とその大きな要因の一つと考える。当部会は、SOA が企業情報システムで実際に動くモノとして活用される為に必要となるシステム設計 / 実装の方針(リファレンス・アーキテクチャ)やサンプル・コード、有効活用の為のベストプラクティス等を導き出す事を目的とする。更に、得られた情報や知見を外部に発信する事で SOA やの普及・発展に貢献すると共に、今後の行方についても一定の見解を示す事を旨とする。

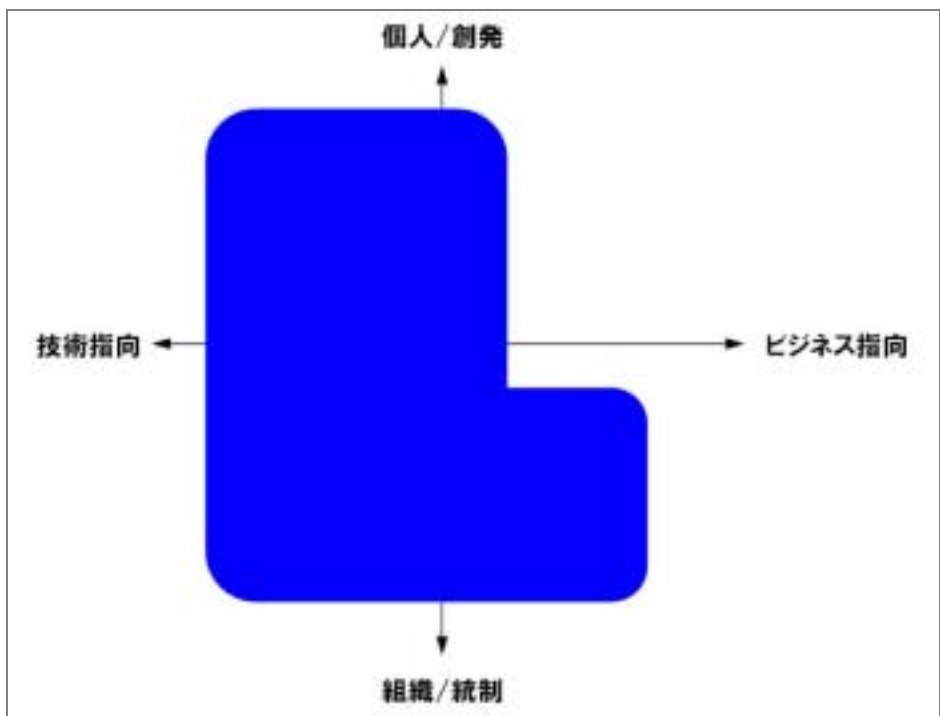
活動内容

以下のテーマを中心に活動を行う。

- サービスの記述、発見、合成、実装に関する規格・技術の調査
- SOA によるプロセス統合、B2B、EC 等の実現事例の収集と分析
- SOA や Web サービス関連ツール(開発環境、実行環境)の調査
- SOA 実現に必要なノウハウ、アーキテクチャ・パターン、デザイン・パターンの収集と蓄積
- ビジネス・モデルの定義から Web サービスによる実装に至る SOA 適用シナリオの作成
- Ajax やリッチ・クライアント等の技術のトレンドと SOA との関連の調査
- SaaS ビジネス、Cloud Computing(Services)を初めとする最新 IT ビジネス動向と SOA との関連の調査

活動の位置づけ

当部会の活動の位置づけを以下に示す。



2008年の重点施策

2007年度に引き続き、『体感！SOAによる設計＆開発』をスローガンとし、SOAを活用したビジネス及びITの具体的な実現イメージを、開発者／ユーザへ提示することを重点施策とする。SOA開発ツールやその実行環境が整備されてきた状況に鑑み、SOA開発プロセス(の一部)を実践し、部会での議論を深化する事を検討する。更に、最近の最新技術トレンドとSOAとの関連(e.g. SaaSビジネスにおけるSOAとの関連／SOAの適用効果等)を紐解き、今後のSOAの行方についても展望する。

活動方法

- 月例ミーティングでの Face-to-Face のディスカッション
- メール링グ・リストを活用した情報交換及びディスカッション
- ビジネス・イノベーション研究部会とのコラボレーション(ミーティングの同日開催、メンバー交流)
- 参加メンバー個人による個別テーマや事例の調査
- XMLコンソーシアム他部会等との協調によるSOA普及推進
- Web ページ、雑誌記事、出版等外部向けコンテンツの作成
- XMLコンソーシアム Day、XMLコンソーシアム Week での活動報告

ワーキング・グループ

ワーキング・グループの構成や活動形態については、2008年度の最初のミーティング(6月下旬を予定)で協議の上、決定する。

対象者

SOAやWeb2.0関連技術／サービスを活用したITシステムの実現(設計／実装方法／ベスト・プラクティス)や、そのビジネス応用について興味をお持ちの方。

会員メリット

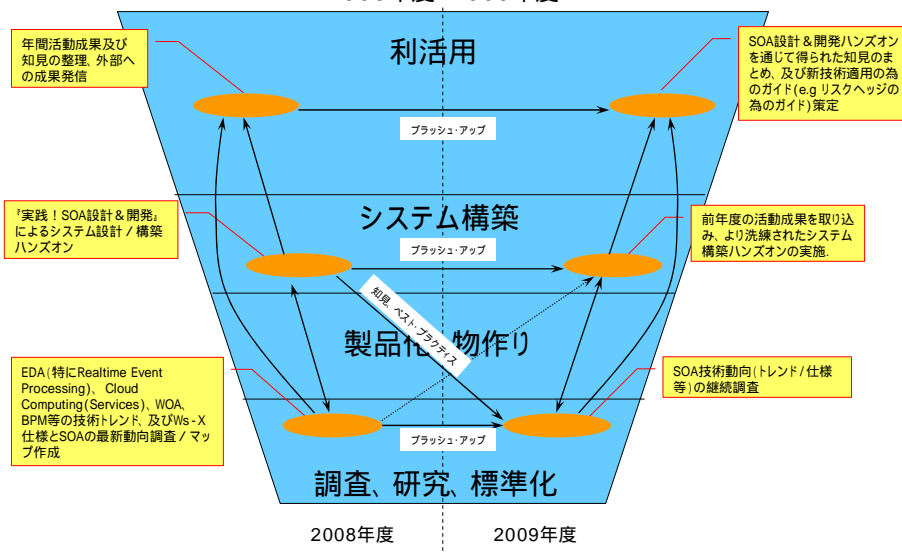
- SOA関連情報及びノウハウの獲得
- 参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

体制

リーダー／サブリーダーは、2008年度の最初のミーティング(6月下旬を予定)で決定する。

- 候補
 - 日力俊彦 日本アイ・ピー・エム(株)
 - 牧野友紀 日本ユニシス(株)
 - 天野富夫 日本アイ・ピー・エム(株)
 - 倉澤良明 キヤノン(株)
 - 芦田尚人 (株)プレイニーワークス
 - 柴田昌弘 日本電気(株)
 - 坂下秀彦 (株)ジェー・アイ・イー・シー
 - 何翁径迪 (株)アイ・ティ・フォロントニア

今後2か年活動マッピング(案) – SOA部会
<2008年度-2009年度>



SOA 部会 2008～2009 年度活動計画(案)	
2008 年度	各種最新技術動向の調査 - EDA、Cloud Computing (Services)、BPM、WOA に関する技術調査 - WS-* 仕様 (特に Ws-Transaction) に関する技術調査 (ハンズオン含む)
	BI 研との協業による、SOA サービス設計 & 開発実践 (ハンズオン)
	SOA サービス管理 (SOA ガバナンス含む) に関する検討
	活動成果 & 知見の整理
2009 年度上期	SOA サービス設計 & 開発ハンズオン<継続> - 2008 年度知見の取込みによる洗練 SOA リファレンス・アーキテクチャ (及びコード) の開発 - 上記 及び既存ベストプラクティスを参照
2009 年度下期	これまでの知見総まとめ 最新技術採用の為のリスクヘッジに関するガイド (仮称) 作成

2) 2007 年度 SOA 部会活動実績(2008 年 5 月現在)

部会ミーティング

ビジネスイノベーション研究部会との合同開催により、以下の通り実施した。

- 活動期間：2007 年 7 月～2008 年 5 月
- 活動回数：9 回 (部会リーダー病欠の為、2008 年 2 月～3 月の 2 回分を休会とした。)
- 主な活動内容：
 - ◇ SOA 開発プロセスの実践 (部会メンバー各自の PC を使用したハンズオン)
 - ◇ WG (ワーキンググループ) による調査・研究活動
 - SOA サービス設計 WG
 - SaaS 調査研究 WG
 - SOA クライアント WG
 - SOA 標準技術調査 WG
 - SOA 普及の障壁 WG

成果発表

- 2007 年度 (第 9 回) XML コンソーシアム Day における講演@日立 S&S 品川本社
 - ◇ 日時：2007 年 12 月 6 日
 - ◇ 講演内容：
 - SOA 部会紹介
 - 続サービス設計のツボ
- XML コンソーシアムセミナーにおける講演@日立 S&S 品川本社
 - ◇ 日時：2007 年 10 月 3 日
 - ◇ 講演内容：
 - 初心者のための XML～SOA～Web2.0 と XMLDB 入門 『SOA 再入門』

成果物

(株)リックテレコム刊

『SOA 研究 Vol.1』 特集記事 (SOA 導入進捗度モデル) への寄稿

(4) ビジネス・イノベーション研究部会

1) 2008 年度ビジネス・イノベーション研究部会活動要綱案

活動目的

ビジネス環境の変化に俊敏に対応し、経営戦略上の施策を実現するために、これまで以上に広くかつ密接に IT を活用することが不可欠となっている。具体的には、昨今、日本版 SOX 法の適用など内部統制の強化、SaaS 利活用による情報化戦略の見直しなど企業共通の重要な経営課題になっている。また、現場のグループや個人の多様性を活かし互いに協調することで創造性を引き出す考えに着目するようになってきている。これらの取り組みに情報システムが重要な役割を果たすことは論を待たない。

当部会では、XML、Web サービス、SOA、Web2.0 など技術が関連するビジネス・イノベーションを対象に、変革のプロセス、XML 関連技術の効果など調査研究を行う。

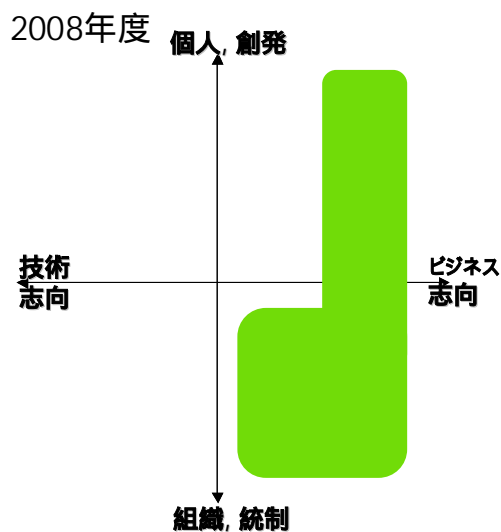
活動内容

ビジネスの目標や計画を反映し業務と IT を関連づける方法

- ビジネスモデル定義方法、ビジネスプロセス・モデリング手法の研究

- ビジネスアーキテクチャとシステムアーキテクチャの関連付け方法の研究
エンドユーザ主導の情報活用の形態と必要な技術の研究

活動の位置づけ
活動内容の位置づけを下图に示す。



2008年の重点施策

「役立つサービス分析法」プロジェクトの実施

企業内での SOA の浸透、SaaS ビジネスが台頭する状況において、長期間、多くの利用者に使われる付加価値の高いサービスを作ることが重要な課題となる。活動ゴール指向分析手法の一つである i* 法を活用し、利用者の目的に合致したサービスの同定方法を検討する。2007 年度に開始した「役立つサービス分析方法」プロジェクトを継続し、仮説手法の検証と従来手法との位置づけを明確にする。

活動方法

SOA 部会とのコラボレーション(ミーティングの同日開催、メンバー交流)
XML コンソーシアム他部会および他団体との協調による普及推進
月例ミーティングでの Face-to-face のディスカッション
メーリングリストによる日々の情報交換、ディスカッション
参加メンバー分担による個別テーマや事例の調査
Web ページ、雑誌記事、出版など外部向けコンテンツの作成
XML コンソーシアム Day、XML コンソーシアム Week での活動報告

ワーキング・グループ

原則、ワーキング・グループを構成しない。部会全体で一つのプロジェクトに取り組む。

対象者

IT ユーザー企業業務企画部門、IT ユーザー企業情報システム部門、S/W 提供ベンダー導入支援部門、SI ベンダー上流工程担当部門等、ビジネスと IT の関連付けや融合の方法について興味のある方。ビジネスプロセス・モデリング初心者参加を前提に活動する。

会員メリット

初級レベルから段階を踏んだメンバーのスキル・アップ
ビジネス中心のシステム開発アプローチの手法・ノウハウの獲得
参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

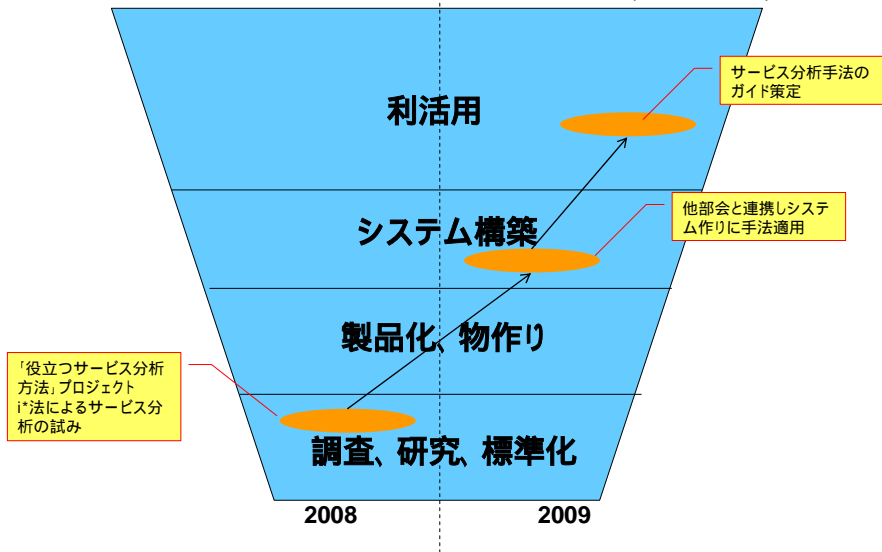
体制

リーダー/サブリーダーは 2008 年度の最初のミーティングで決定する。

候補

牧野友紀 日本ユニシス
日力 俊彦 日本 IBM
倉澤 良明 キヤノン
芦田 尚人 ブレイニーワークス
柴田 昌宏 NEC
坂下 秀彦 JIEC
何翁 径迪 アイ・ティ・フロンティア

マッピング - ビジネス・イノベーション研究部会 (2008-2009)



ビジネスイノベーション研究部会 2008～2009 年度活動計画案	
2008 年度	「役立つサービス分析方法」プロジェクト i*法によるサービス分析の試み 業務シナリオに基づくモデル作成によるサービス分析の仮説検証 ビジネスプロセス分析手法との比較による評価と補完関係の明確化 サービス分析手法の取りまとめ
2009 年度上期	他部会と連携しシステム作りに手法適用 ・対象システムの選定 ・サービス分析の実践 ・実装を担当する他部会からのフィードバック取得 ・サービス分析手法の見直し
2009 年度下期	サービス分析手法のガイド策定 ・ガイドの執筆 ・ガイドのレビュー ・ガイドの公開

2) 2007 年度ビジネス・イノベーション研究部会活動実績

部会ミーティング

SOA 研究部会と共催で 2007 年 7 月 - 2008 年 5 月まで毎月 1 回、計 10 回開催

主な議論のテーマ

- ゴール指向分析手法(i*法など)によるサービス分析の試み。
「役立つサービス分析方法」プロジェクトにより実施

成果発表

第 9 回 XML コンソーシアム Week(2006 年 5 月 26 日)でのプレゼンテーション

- 最適なサービス抽出に向けた要求の「見える化」の実践

Modelling Forum 2007(2007 年 9 月 13 日、UML モデリング推進協議会主催)

- 業務で役に立つサービスの分析方法

成果物

リックテレコム社出版「SOA 研究 vol.1 特集記事“SOA 導入進捗度モデル”、
特集記事“研究成果を聞く：役に立つサービスのあぶり出し方”」

コンソーシアム Day やセミナーでのプレゼン発表資料(Web で公開)

- 最適なサービス抽出に向けた要求の「見える化」の実践

(5) Web2.0 部会

1) 2008 年度 Web2.0 部会活動要綱案

活動目的・背景:

Enterprise2.0が常識化し、実用性に富む多種多数のマッシュアップが出現しつつある状況で、引き続き WebAPI活用のプラットフォーム比較やアーキテクチャの議論、新タイプのアプリケーションのイメージを描き発信する。このために他コンソーシアムとの交流や、W3C WebAPI標準WGの成果の評価、取り込み、ユーザ企業からのフィードバックをトライする。RESTfulへの対応が期待される次世代ブラウザは、WebSlices (IE8)など Scraping、mashup的な機能を搭載しようとしており、またWeb2.0に慣れ親しんだユーザにアピールする「ソーシャル・ブラウザ」の要素も取り入れつつある。

ビジネスモデル、利活用の方面では、c2talk.netに続く、データ集約の有料サービス(SaaS)の事例が要注目である。

以上の背景の下、本年、2008年度は、次のテーマ、方針、内容での活動を企図している。

活動内容:

- エンタープライズ向け Web2.0 の利活用、設計哲学、デザインパターンの調査
- Ajax, マッシュアップ、REST 型 Web サービス等、Web2.0 の各技術要素の研究、試作・評価
- マッシュアップ・ポータル、SaaS 活用、社内 Blog/SNS 運用など、ユーザ参加型コンテンツ収集・連携のモデル、アプリの検討
- データ集約の有料サービス(SaaS)、XBRL 活用、HR-XML 活用、RSS マーケティング、ロングテール等、ビジネス面の検討、予測
- メタデータ活用、SemanticWeb による自動に関する研究

重点施策

- 開発者向けにとって有用な最新技術、部品、サービス製品動向のデモ入りの内部講演
- 「入りやすさ」「関連 WG, 部会, 企業, 学会・研究会、マスコミ等との連携のしやすさ」を重視し、年度途中でも常時参加を受け付け。
- 多種のサービスを自ら試用しその体験をメンバーと共有する文化の醸成
- その発展として関連研究を横断した Web2.0 的コミュニティの運用
- IT 系マスメディア、イベントと連携した双方向知識貢献、知識更新

活動方法・報告・成果物

- ・メンバーによる月例ミーティング開催
- ・SNS、ブログ、メーリングリスト等による日常の情報交換、ディスカッション
- ・参加メンバー個人によるテーマ別の調査報告の実施
- ・XML コンソーシアムの他部会および他団体との協調による普及推進
 - Linux コンソーシアム・リッチクライアント部会との協業
 - セキュリティ部会と Web 2.0 のセキュリティ対策について
 - SOA/BI 研究部会と SaaS と協調するエンタープライズシステムのアーキテクチャについて 等
- ・技術顧問(慶應&W3C 萩野教授, 名大吉川教授)ら識者を囲んだオープン・ディスカッション
- ・部会成果発表会(XML コンソーシアム Day, XML コンソーシアム Week 等)での活動報告
- ・外部イベントへの参加

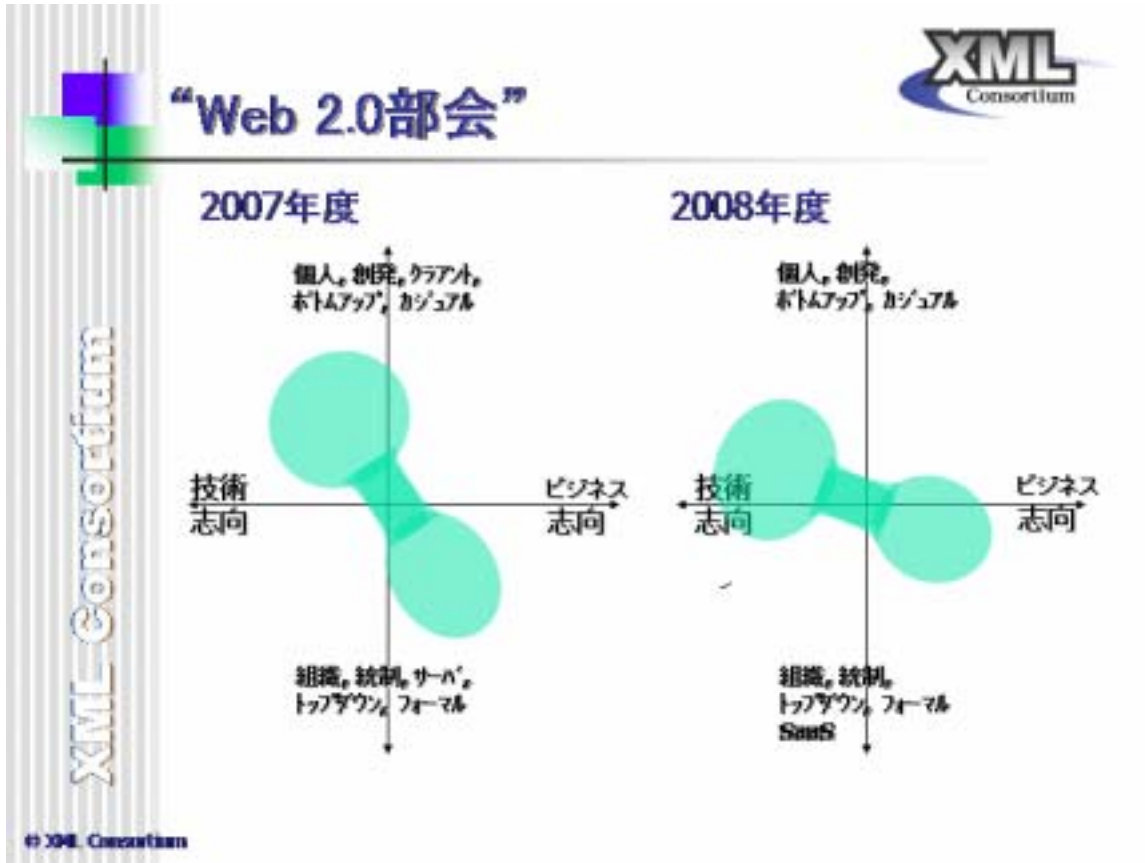
会員メリット

- ・エンタープライズにとっての Web2.0 関連の最新情報・技術・実装ノウハウの取得
- ・Web2.0 関連でオリジナルなアイデアを育て、試作に参加し、本格的な近未来体験
- ・将来アプリ、ビジネス発掘のためのビジネスアイデア発想の刺激豊かな環境
- ・エンタープライズ情報環境と個人情報環境の有機的統合を考える場への参加
- ・参加メンバー間の情報交換、人的ネットワークの確立(人材間のマッシュアップ)

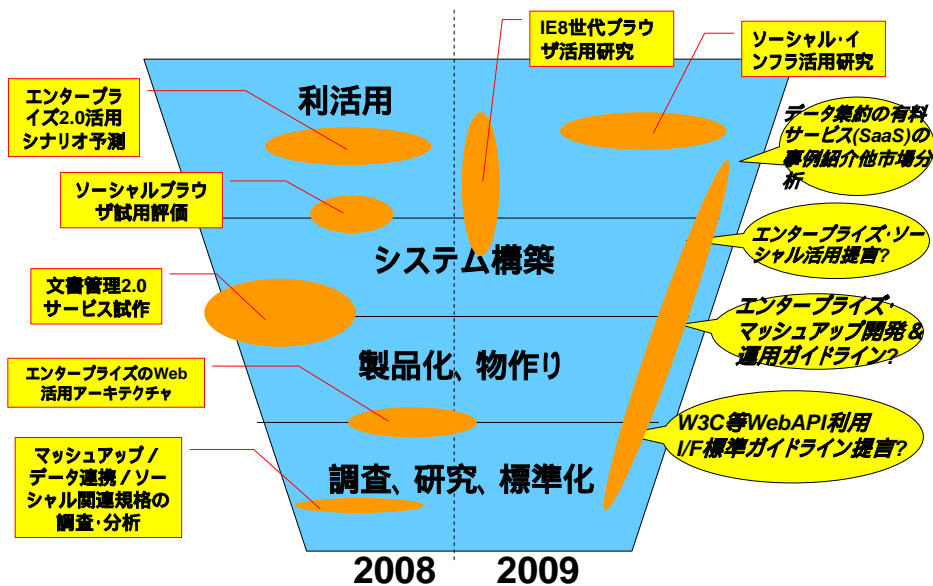
連絡先

野村直之(メタデータ)、宮崎昭世(日立ソフトウェアエンジニアリング)、小林茂(日本ユニシス)、荒本道隆(アドソル日進)

活動の軸(2007年度と対比)



技術が利活用されるまでの道のり Web2.0部会活動成果とのマッピング (2008-2009)



成果物 / イベント名	年月	記事 / 講演名 (* 下位セクションと重なり有り)
[0] Week	2008/6/6	文書管理 2.0 ~とあるコンソーシアム文書アクセス環境
[0] Week	2008/6/3	「Medium to Small enterprise の Web2.0 アプリ開発のために」
[0] Week	2008/6/3	「カレンダー Web サービス c2talk.net とオンライン表計算 OnSheet の WebAPI の使い方」
[0] Week	2008/6/3	「Silverlight で何が出来るか? ~使いこなしノウハウ」
[0] Week	2008/6/3	「社内 SNS 実装例と概要・ポリシー、SNS 内での文書検索例と案」
[1] XML Day	2008/12/	マッシュアップ/データ連携/ソーシャル関連規格の調査・分析 (中間報告)
[1] XML Day	2008/12/	エンタープライズの WebAPI 活用アーキテクチャ各種の比較表 (中間報告)
[1] XML Day	2008/12/	文書管理 2.0 ~とあるコンソーシアム文書アクセス環境(落穂拾い)
[1] XML Day	2008/12/	ソーシャルブラウザ試用評価
[1] XML Day	2008/12/	エンタープライズ 2.0 活用シナリオ予測 (中間報告)
[2] Week	2009/5/	マッシュアップ/データ連携/ソーシャル関連規格の調査・分析
[2] Week	2009/5/	エンタープライズの WebAPI 活用アーキテクチャ各種の比較表
[2] Week	2009/5/	IE8 世代ブラウザ活用研究
[2] Week	2009/5/	エンタープライズ 2.0 活用シナリオ予測
[1] XML Day	2009/12/	マッシュアップ/データ連携/ソーシャル関連規格の調査・分析 (中間報告)
[1] XML Day	2009/12/	エンタープライズの WebAPI 活用アーキテクチャ各種の比較表 (中間報告)
[1] XML Day	2009/12/	文書管理 2.0 ~とあるコンソーシアム文書アクセス環境 (落穂拾い)
[1] XML Day	2009/12/	リッチクライアント SaaS 研究 (中間報告)
[1] XML Day	2009/12/	エンタープライズ 2.0 活用シナリオ予測 (中間報告)
[2] Week	2010/5/	W3C 等 WebAPI 利用 I/F 標準ガイドライン提言
[2] Week	2010/5/	エンタープライズ・マッシュアップ開発&運用ガイドライン
[2] Week	2010/5/	リッチクライアント SaaS 研究
[2] Week	2010/5/	データ集約の有料サービス(SaaS)の事例紹介他市場分析
[2] Week	2010/5/	エンタープライズ・ソーシャル活用提言

2) 2007 年度 Web2.0 部会活動実績

扱ったテーマ:

- ・社内 SNS の評価。
- ・Popfly, Silverlight, Project Zero 等のマッシュアップ開発環境の紹介。
- ・Sun x リクルート第3回マッシュアップコンテストへの参加。3チームが受賞。
- ・c2talk, OnSheet 他、マッシュアップ可能な専用クライアントの開発会社による紹介。
- ・Ajax 等 Web2.0 的サービスの開発手法、プログラミング環境。テスト・ツール。
- ・Ruby on Rails, Python に代表される軽量言語。
- ・Web2.0 時代の SOA2.0 ~ REST 準拠のサービスと SOAP/WSDL の使い分け、併用の検討。
- ・Web2.0 のビジネスモデル。

活動形態・経緯:

- ・部会内活動については公開議事録を参照してください。
- ・下記の公開セミナーで Web 2.0 関連のテーマで次を講演:
 - 2007.5: 第 6 回 XML コンソーシアム Week
 - 「Ajax の開発環境」
 - 「LL(軽量言語)によるアジャイル・エンタープライズ開発」
 - 「Feed2.0 on Web2.0」
 - 「第 2 回マッシュアップ・アワードのご報告と今後の方向性」
 - 「WebAPI, マッシュアップ・アプリの調べ方 2007 上期」
 - 「エンタープライズ 2.0 における REST と SOAP の使いこなしについて」
 - 「エンタープライズのプラットフォームとして台頭する SaaS と Web2.0 のビジネスモデル」

2007.12:XML Day

- 「マッシュアップの舞台裏 ~作ってみてはじめてわかったこと」
- 「続々と誕生するマッシュアップの開発環境と各種支援サービス」
- 「ソーシャル系最前線 (NTT Data Nexti 活用体験報告)」
- パネル討論「API と Web アプリは同じ市場の夢を見るか？」

この他、月例の部会でも最新製品やサービスの開発者による講演を実施したり、様々な開発環境、ライブラリ調査法の比較など、到底個人や1社では網羅し得ない質と量の調査結果を共有することができた。Sun x リクルートさんのマッシュアップコンテストの受賞作品を手分けして試用評価する、といった、月例部会としては新しい試みを手がけることもできた。

代表的成果物

- 「エンタープライズ・システムのための Web 2.0」提言書 全5章16節
- 公開場所:XML コンソーシアムサイト、インプレス・サイト、翔泳社 EnterpriseZine (進行中) 3部会合同による文書管理 2.0 プロジェクト

(6) クロスメディア・パブリッシング部会

1) 2008 年度クロスメディア・パブリッシング部会活動要綱案

活動目的

印刷出版業界で利用されている XML を調査・利用し、XML コンソーシアム会員と情報を共有する。さらに今後 XML を活用できる場面を検討し、結果を XML コンソーシアムから印刷出版業界へ提示する。

XML コンソーシアムと日本印刷技術協会 (JAGAT) のアライアンスによる具体的手段で、XML 普及啓発の一端を担う。

背景

JAGAT では、クロスメディアエキスパート認証制度をスタートさせ、印刷出版業界において、インターネットを含む多様なメディアへ出版する知識と技術を広めようとしている。要素技術には XML も含まれ、メタデータの活用も現実のものとなっている。パソコンだけでなくとどまらず携帯端末でコンテンツを購読できるビューアが充実してきた。

キーワード: CMS (コンテンツ管理システム)、クロスメディア、XSL-F0 などのドキュメントに関するフォーマットおよびメタデータ、クロスメディア・マーケティング、携帯端末、電子ペーパー

活動内容

3つのSG(サブグループ)で活動を行う。マーケティング系SG、技術系SG、電子ペーパーSG。

下記を円滑に進められる方法をメンバーと検討しながら実現させていく。

- (1) 当部会と、JAGAT クロスメディア研究会の交流 交流会を年2回開催。
- (2) 印刷出版業界の仮想顧客を想定し、XMLの活用を提案書形式にまとめる。
続編、および別企業編
- (3) 技術系WG: コンテンツ用XMLインスタンスのクロスメディア展開とXSL-FO実習
- (4) 電子ペーパーSG: 電子ペーパー端末において、(1)端末機能 (2)そのコンテンツ (3)他のメディアとのつながり これらが、「どうあるべきか」を検討するとともに、使用されていると利用されているXMLについて調査

重点施策

JAGAT クロスメディア研究会との交流と企業見学。クロスメディア提案の続きとXSL-FO実習。電子ペーパーSG始動。部会メンバーの拡充。

目標は「印刷出版業界の現実を見据えた堅実な部会活動」。

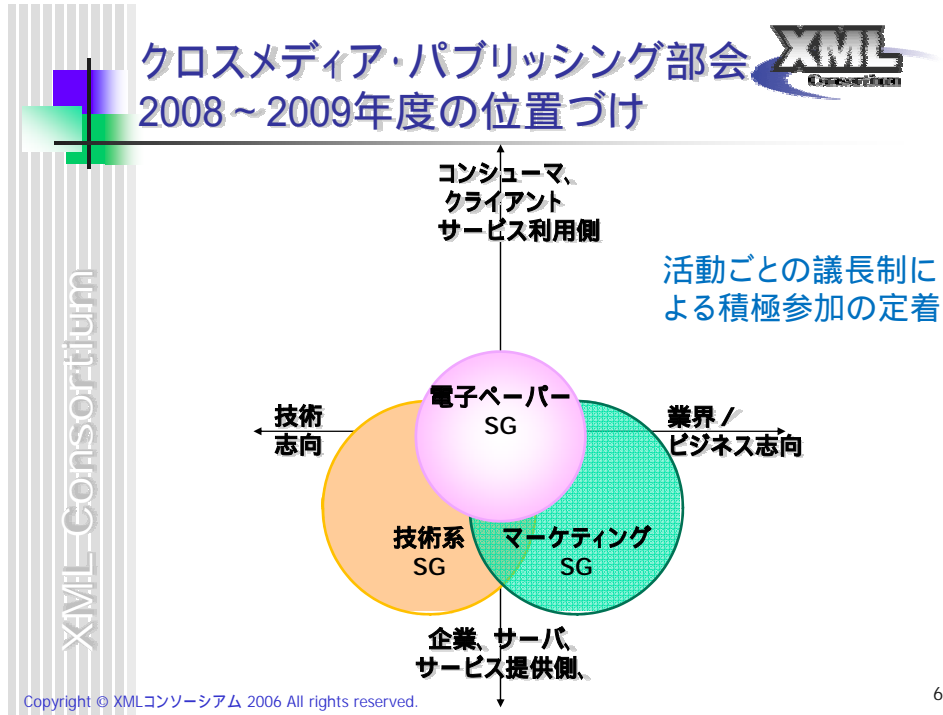
活動方法・報告・成果物

- ・ メンバーによる月例ミーティング開催。13:00-18:30
- ・ 通信手段を利用した日常のディスカッション
 - メールリスト等
 - Web会議(夜間、曜日と時間帯を決めて実施)
- ・ JAGAT クロスメディア研究会との交流会(拡大部会形式)
- ・ 企業見学、展示会見学ツアー
- ・ 必要に応じて、W3C、JAGAT、XSL-FO 製品ベンダー等と情報交換・意見交換を行う
- ・ クロスメディア提案書の作成
- ・ 部会成果発表会(XMLコンソーシアムDay/Week等)での成果発表

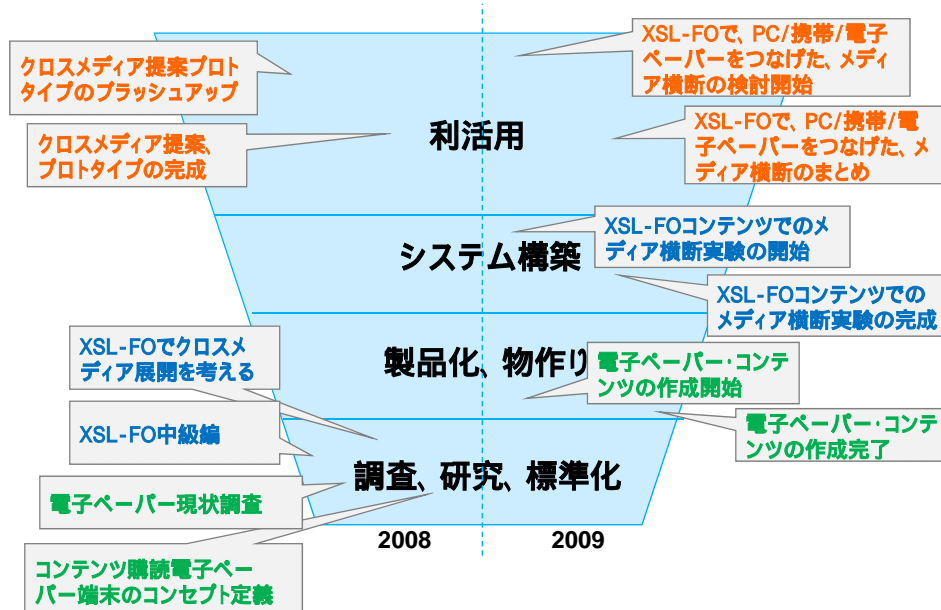
会員メリットおよび、期待する参加者

- ・ 印刷出版業界との交流を通じて業界知識を得ることができる
- ・ XMLの応用方法を習得することができる
- ・ 参加メンバー間の情報交換、人的ネットワークの確立
- ・ XSL-FOおよびXMLインスタンスのマルチユースについて、実践的な知識が得られる
- ・ 電子ペーパー端末およびそのコンテンツに関する知識が得られる
- ・ 期待する参加者(下記ひとつで十分です):
 - 印刷出版業界に関連する方もしくは興味のある方
 - 自ら作業することを厭わない方
 - XSL-FOおよびXSLTの知識を身につけたい方、もしくは基礎知識をお持ちの方
 - 電子ペーパー端末のコンテンツ作成興味のある方
 - 提案書などの執筆に協力できる方、絵図の描画が上手な方
 - 電話会議あるいはチャット会議などでのコミュニケーション確立に協力してくれる方

[参考]活動に際して意識する対立軸



マッピング クロスメディア・パブリッシング部会 (2008-2009)



クロスメディア・パブリッシング部会 2008～2009年度活動計画案	
期	技術系SG/電子ペーパーSG/マーケティングSG
2008年度上期	XSL-FO中級編 電子ペーパー現状調査 クロスメディア提案、プロトタイプブラッシュアップ
2008年度下期	XSL-FOでクロスメディア展開を考える コンテンツ購読電子ペーパー端末のコンセプト定義 クロスメディア提案、プロトタイプ完成
2009年度上期	XSL-FOコンテンツでのメディア横断実験の開始 電子ペーパー・コンテンツの作成開始 XSL-FOで、PC/携帯/電子ペーパーをつなげた、メディア横断の検討開始
2009年度下期	XSL-FOコンテンツでのメディア横断実験の完成 電子ペーパー・コンテンツの作成完了 FOで、PC/携帯/電子ペーパーをつなげた、メディア横断のまとめ

2) 2007 年度クロスメディア・パブリッシング部会活動実績

昨年度の活動を軸に、マーケティング系と技術系の SG(サブグループ)を設置。後半から電子ペーパーSG 発足準備を開始。この活動実績が、会員人数増加と、電子ペーパー・サブグループの発足に結びついた。

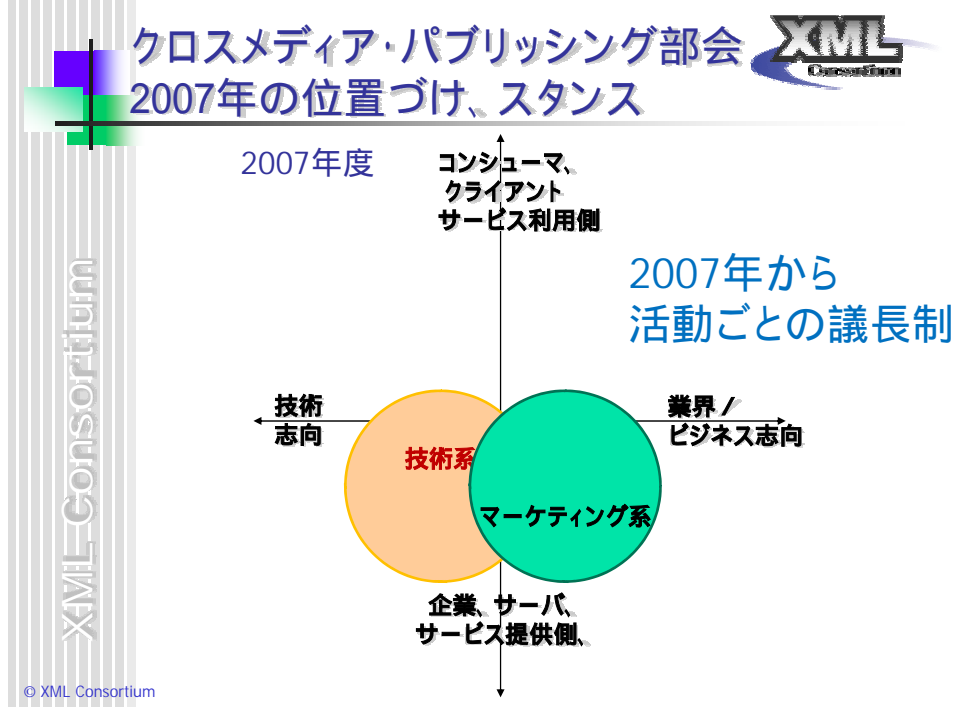
(1) マーケティング系 SG

- ・ 当部会主催、JAGAT 後援でクロスメディア交流を 2007 年 8 月と 2008 年 1 月に実施
- ・ クロスメディア提案書の JAGAT 機関誌への掲載
- ・ 日本電子出版協会(JEPA)総会セミナーでの、クロスメディア提案紹介
- ・ クロスメディア提案書を現実にはわかるようデモシステムを作る。継続中。別企業編を作る件は活動内容が多すぎるため、延期中。
- ・ 展示会見学ツアー
 - (済み) PAGE2008
 - (予定) クロスメディア・マーケティング EXPO、デジタルパブリッシングフェア
- ・ JAGAT クロスメディアエキスパート試験への受験奨励と勉強会
- ・ PC 上でのコンテンツ・ビューア調査
- ・ コンテンツが読める携帯端末の調査
- ・ その他
 - クロスメディアの検討材料として C2talk が挙がったが、再検討。

(2) 技術系 SG

- ・ コンテンツ用 XML インスタンスのクロスメディア展開と XSL-FO 実習
- ・ W3C へ、FO 追加仕様を Public Comment として提出

- ・ JapaX の XML データを PDF に変換するアプリケーションを作成中
- (3) 電子ペーパーSG
- ・ 発足準備中。部会メンバーの 80%が興味を持っている。
- [参考]活動に際して意識する対立軸(2007年)



(7) 関西部会

1) 2008 年度関西部会活動要綱案

目的

関西で活動を行える会員間での、情報交換と交流を全体の目的とする。参加会員による活動内容の希望を尊重し、XML を核とした情報交換を中心に地域に密着した活動を行う。参加者及び参加者の属する会員企業にとって、意義な活動を目指し、この活動を通じて、関西での XML、Web サービス、SOA 等の普及活動の活性化に努める。

活動内容

XML を根幹のキーワードに Web サービス、SOA、Web2.0 に至るまでを、会員間の交流を主たる目的としながら、以下の活動を行うこととする。

各要件に対してはサブグループを構築し活動を行うが、定例部会では全員を対象として、座談形式で意見交換を行い会員全体での情報共有を図る。

システム事例、テクノロジートピックによる情報交換
 身近にある公開可能なシステム事例における情報交換
 気になるテクノロジーからの情報交換

Web2.0、SOA 等の技術検証実装
 Web2.0、コミュニケーション、SOA といった新規テクノロジー検証実装

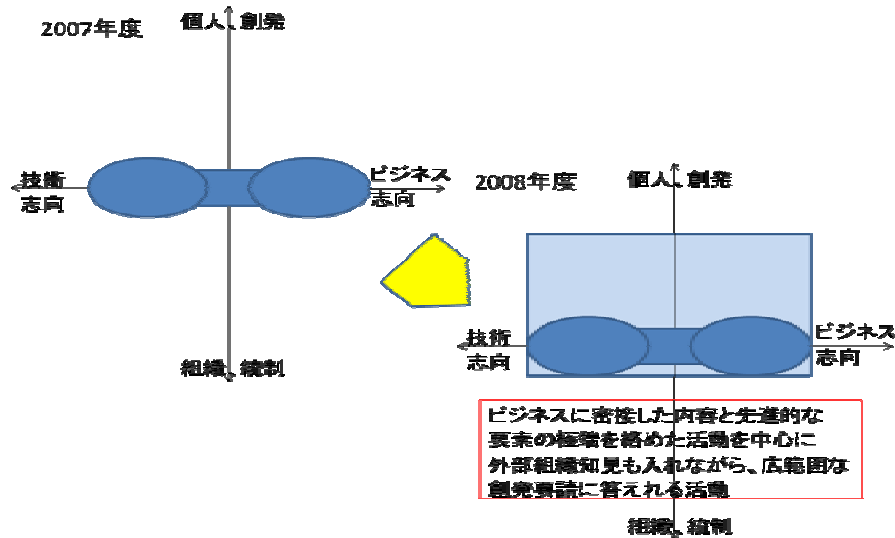
SOA におけるシステム構築のためのテクノロジーの実証
 SOA の適応した設計/実装によるシステム構築方法の検討実証。

地域性を生かした実装モデルの調査
 学校、団体との共同研究を目指し活動

情報発信
 セミナー実施

活動の位置づけ

活動の位置づけを下图に示す



昨年度は、部会の継続性を高めるために、更に企業への還元を心がけた活動を主に検討してきたが、個人的創発意識、企業への還元の双方を満たす活動を目指す。その際に、外部団体の知見も柔軟に入れながら実施をする。

活動方法

- 月例ミーティングでの Face-to-face のディスカッション
- メーリングリストによる日々の情報交換、ディスカッション
- 月例ミーティングにおけるテーマ持ち寄りの意見交換会
- コミュニケーションツールを活用したオンライン検討
- 他団体、学校との連携

活動成果

- 実装経験の共有
- 新規テクノロジー実装における情報の公開
- 調査内容、意見交換内容の公開
- 着目技術、意見交換情報の公開
- 事例や情報は、活動のミーティングの際に実施

2008 年の重点施策

関西での活動において、更なる確固とした地盤として恒常的な拠点とすべく、更に多くの方々に参加して頂けることを重点課題とする。

参加者の増加、更に活発な活動の場とすべく、以下の考慮し活動する。

- (1)習熟度に依存しない環境の提供
 - 習熟度の差を考慮した役割分担の明確化
 - 全ての情報の共有できる環境の提供
- (2)意見交換の活性化
 - 実装による経験機会の提供
 - 意見交換情報の提供
 - 個人に寄与する(所属する会社で活かせる)情報の提供
- (3)関西に拠点を置く団体との共同研究
 - 団体、大学との意見交換の実施
 - 活動の多様性による参加者の誘発

対象者

- XML コンソーシアムの会員で関西における活動に興味をもたれる方
- 定例 Meeting やオンラインにおける意見交換に参加でき、情報の共有に努めることが可能な方

会員メリット

- 関西を中心とした参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立
- 多様なコミュニケーション方法の実践
- 実装を通して技術の習得

体制

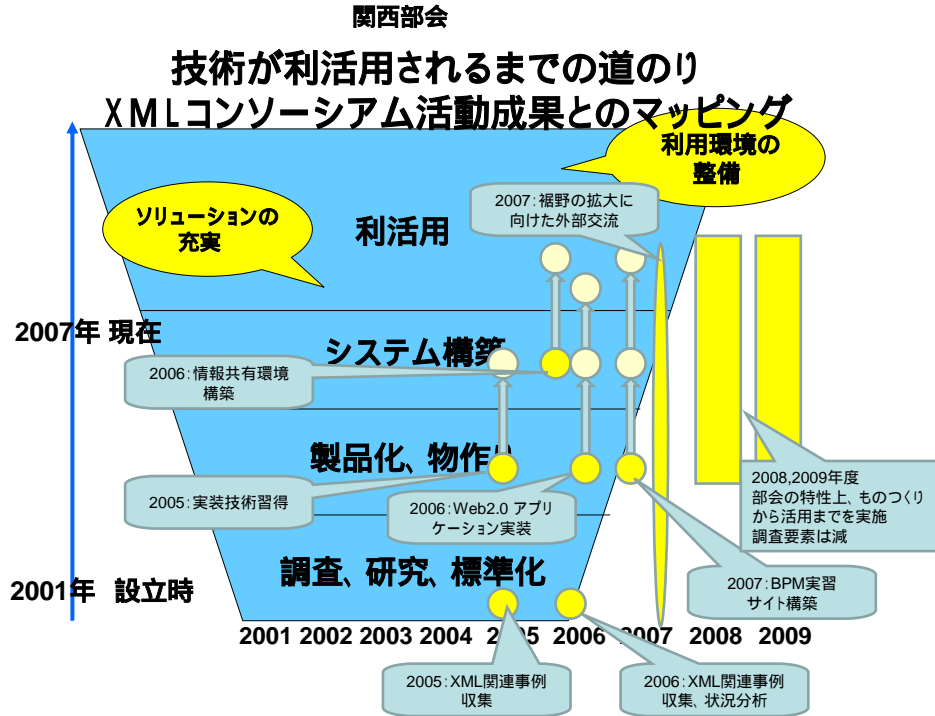
ワークグループ

全員で共通認識を持つ観点より、現状は作成しない。

但し、活動テーマにより、テーマグループの事前討議は状況により行う。

体制案

開催時に、活動メンバーにより、リーダーの決定及びサブリーダーの有無を含め、検討する。



成果物/イベント名	年月	記事/講演名
ビジネスプロセスモデリング	2008/6/1	SOA 実現に向けたビジネスプロセスモデリング
ビジネスモデリングから実装	2008/6/1	ビジネスモデリングからシステム化に向けた試行

2) 2007 年度関西部会活動実績

活動目的:

関西で活動を行える会員間での、情報交換と交流を全体の目的とする。参加会員による活動内容の希望を尊重し、XMLを核とした情報交換を中心に地域に密着した活動を行う。参加者及び参加者の属する会員企業にとって、意義な活動を目指し、この活動を通じて、関西でのXML、Webサービス、SOA等の普及活動の活性化に努める。

活動内容:

関西部会報告会並びに関西部会説明会、関西Day実施
部会活動の報告会と次年度関西部会の説明会を実施(6月19日)

活動内容の検討

活動初期に検討

但し、新規参加者を含め常時、参加者の意見を尊重し活動内容は検討する。

SOAの実現に向けたビジネスモデリング及び要因の分析方法の検討

新規ビジネスにおけるビジネスプロセスモデリングの実施

ビジネスプロセスモデリング決定のための要因分析の実施

実装につなげるビジネスプロセスモデリングの詳細化

ビジネスプロセスモデリングに基づくシステム構築

詳細化ビジネスプロセスモデリングから、実装方法の検討

ワークフローの実装

大学とのテクノロジー利活用座談会の実施

現在おられる立場、年代の違う学生の方々とXMLを基盤テクノロジーとしたテクノロジー全般の利活用の検討

相互研究、実装に対する意見交換

活動期間

2006年6月～

成果物

新規ビジネスのためのビジネスプロセスモデリングと要因分析方法
ビジネスプロセスモデリングからの実装例

(8) XMLDB 部会

1) 2008年度XMLDB部会活動要綱案

1. 活動目的

昨年1月、XML Query (XQuery) 1.0 が正式勧告され、同時に各ベンダーから続々とXMLDB製品がリリースされており、XMLデータ処理の共通基盤が整ってきた。その基盤の上に従来のRDBベースのシステムとは異なる、新しいIT利用への期待感が昂まっている。そうした背景の下、本部会はXMLDBの技術的理解、システム構築方法、利用方法、適用領域の追求とその情報公開、啓蒙を通じて市場形成に寄与し、これをもってXMLの普及促進とXMLDB技術者の拡大に一層の弾みをつけることを目的とする。

2. 活動内容

- (1) XMLDB を実際に使ったプロトシステムの開発とそれを通じて XMLDB の特性や利用方法や心得集、RDB との比較の公開、提案。それらを通して XMLDB を利用するシステム構築のメソッドロジーの集成を行う。
- (2) XMLDB ベンダー、XML 関連製品ベンダー、実ユーザから、事例を収集、研究し、XMLDB が得意とする利用領域を公開、提案していく。それらを通して XMLDB から想起される新サービスやビジネス・イノベーションを提案していく。
- (3) 他部会の Web 関連技術とインテグレーションを図りながら、XMLDB を利用するシステムの将来像を模索し、その成果を公開する。

3. 活動方法

- (1) 毎月1回の部会でのディスカッション、情報交換
- (2) XMLDB ユーザを訪問し、XMLDB 導入と利活用の実際を取材し、公開する。
- (3) X-Pedia (XMLDB 部会 Wiki)、メーリングリストによるオンラインコラボレーション
- (4) XML コンソーシアム他部会および他団体とのコラボレーション、合同部会
- (5) XMLDB ベンダー、XML 関連ベンダーとのタイアップイベントの企画実行
- (6) Web ページ、雑誌記事、出版など外部向けコンテンツの作成
- (7) XML コンソーシアム Day、XML コンソーシアム Week、その他イベントでの活動報告

4. 成果物目標(案)

- ・ XMLDB 部会用 Wiki「X - Pedia」コンテンツの充実
- ・ W3C ドキュメントの翻訳、整理(W3C の歩き方)
 - ・ 各ドキュメントのアブストラクション
 - ・ W3C 逆引きインデックス(「やりたいこと」から参照すべきドキュメントを割り出すインデックス)
- ・ XMLDB ユーザインタビュー集
- ・ Future Web サイト構想(三部会合同) ver.2
- ・ XMLDB 利用システム構築ガイドライン策定
 - XML Schema 設計技法
 - XQuery、XQuery Update チュートリアル
 - システム設計技法
 - GUI 構築技法
 - プロトタイピングコード
- ・ XMLDB 適用業務ガイドライン策定
(ユーザメリットから考える XMLDB 適用の領域と方法)

5. 活動期間

2008年6月～2009年5月(2010年5月までを見据える)

6. 対象者

(1) 技術指向

XML コンソーシアムの会員で XMLDB や XQuery の技術や開発手法に関心があり、上記2の活動に参加希望される方。

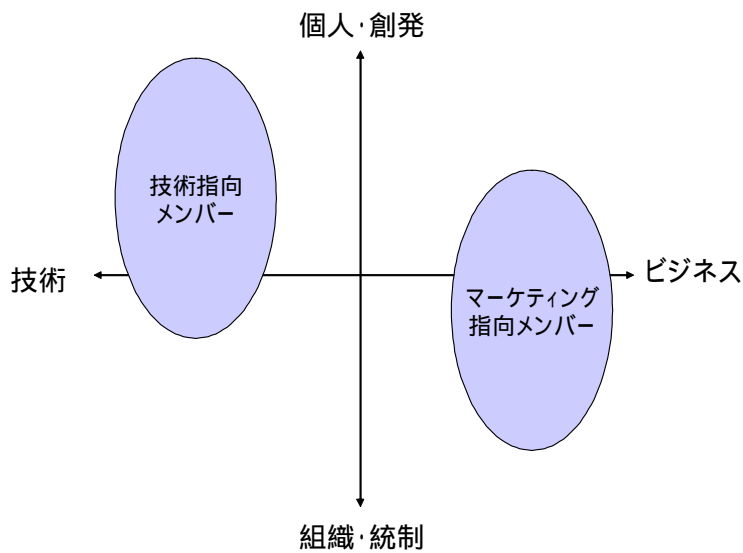
(2) マーケティング、ビジネス指向

XML コンソーシアムの会員で XMLDB の利用シーンや適用業務、市場性などビジネス方面に興味がある方。

7. 会員メリット

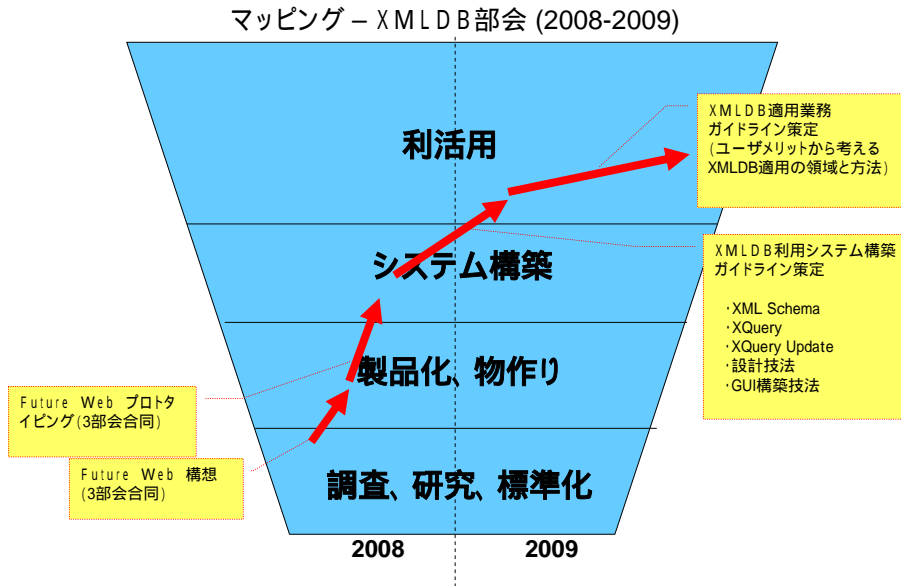
- (1) XMLDB、XQuery 初級レベルからステップを踏んだスキル・アップ
- (2) XMLDB の活用方法や適用分野に関するノウハウ、提案力の蓄積
- (3) 参加メンバーや製品ベンダーとの情報交換、人的ネットワークの確立

8. 位置づけ



9. 体制

部会リーダー1名、サブリーダー2～3名を2008年度の最初のミーティングで決定する。



XMLDB 部会 2008～2009 年度活動計画案	
2008年7月	第1回 XMLDB 部会にて体制、成果物ゴールの確認
2008年8月	「フューチャーWEB サイト構想書 Ver.1.0」 積み残し課題整理
2008年10月	「フューチャーWEB サイト構想書 Ver.2.0」 完成
2008年12月	フューチャーWEB サイト Ver.2.0 プロトタイプイニング
2008年12月	XML コンソーシアム Day にて上記発表
2009年1月	上記をもとに「XMLDB 利用システム構築ガイドライン」方針検討
	<ul style="list-style-type: none"> ・XML Schema の設計技法 ・XQuery の効果 ・XQuery Update の研究 ・XML システム設計技法 ・GUI 構築技法
2009年6月	「XMLDB 利用システム構築ガイドライン」 版完成
2009年6月	XML コンソーシアム Week にて上記発表
2009年7月	「XMLDB 適用業務ガイドライン」方針検討
2009年12月	上記 案完成
2009年12月	XML コンソーシアム Day にて上記発表
2010年6月	「XMLDB 利用システム構築ガイドライン」完成
	「XMLDB 適用業務ガイドライン」完成

2) 2007 年度 XMLDB 部会活動実績

(1) XMLDB 定例部会を 10 回開催(月一回)

(2) 成果文書

- ・「リーダーの異常な愛情」(ジャストシステム、加藤哲義)
～"半定型データ"への厳正な考察から XMLDB のキャズムを超える～
- ・「XML 標準作成時のタグの設計方法」(日立システム、村垣委久夫)
- ・「実践！XML スキーマ設計の方法とポイント」(ジャストシステム、広庭雅一)

- ・「DB2 Viper2 オープンベータ解説」(日本IBM, 大沼啓希)
- ・「TX1 のアーキテクチャとチューニング」(東芝ソリューション, 望月谷洲子)
- ・「Oracle Database 11g リリース 1 XMLDB 新機能のご紹介」(日本オラクル, 大野徹)
- ・「HiRDB Ver8 08-02 のご紹介」(日立製作所, 千種健太郎)
- ・XMLDB 事例一覧(各 XMLDB ベンダーからのユーザ事例総覧)
- ・「ユーザ訪問記 マツダ様」
- ・「フューチャ WEB サイト構想プロジェクト関連資料」
 - フューチャWEBサイト構想用NXDB_API(REST)案(サイバーテック、山口)
 - PDF 文書からの XML フィルター・タグセット解説書(ジャストシステム、加藤哲義)

(3)その他

2007年10月	XML コンソーシアム・入門セミナー「XMLDB 入門」発表
2007年12月	XMLQueryUseCases(W3C ワーキングドラフト)日本語訳完成
2007年11月	XMLDB 部会 Wiki[X-Pedia]開設
2007年11月	XMLDB 市場調査アンケート作成
2006年12月	XML コンソーシアム Day 「活動内容と成果物、そして業界動向」発表
2007年2月	XML10 周年記念イベント・XMLトピック解説(2) 発表

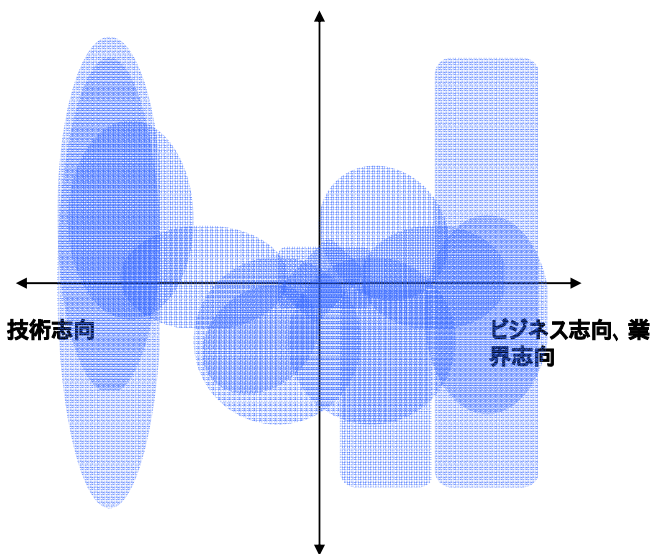
以上

参考 :部会の位置づけ、スタンス

部会の位置づけ、スタンス

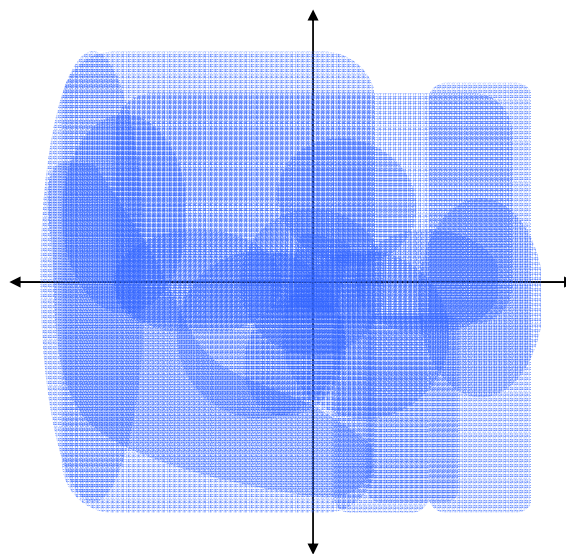
2007年度

個人、創発、クライアント中心、Bottom
アップ、カジュアル、コンシューマ、
サービス利用側



組織、統制、サーバ中心、
トップダウン、フォーマル、SaaS、
企業、サービス提供側

2008年度 ~
2009年度



4.表彰者一覧

1)「製造情報連携フォーラム SCF2007デモ・システム向けセキュリティ検討報告書」作成に対して 4名

対象者: (順不同、敬称略、以降同様)
東京エレクトロン デバイス株式会社 松永 豊
ソフトバンクテレコム株式会社 岡廻 隆生
株式会社アイ・ビー・イー・ネット・タイム 岡村 和英
シスコシステムズ合同会社 渡邊 圭太

2)「XMLの現状俯瞰図」作成のための現状調査から俯瞰図作成までの一連の活動に対して 1名

対象者:
PFUソフトウェア株式会社 松山 憲和

3)XML10周年記念イベント企画～実行に対して 5名

対象者:
株式会社ジャストシステム 澤崎 章二
株式会社日立製作所 坂川 浩二郎
日本電気株式会社 島村 栄
XMLコンソーシアム事務局 野田 博正
日本アイ・ビー・エム株式会社 田原 春美

4)気象情報XML化支援 11名

対象者:
株式会社NTTデータ 遠城 秀和
アドソル日進株式会社 荒本 道隆
日本アイ・ビー・エム株式会社 中林 紀彦
日本オラクル株式会社 鈴木 俊宏
PFUソフトウェア株式会社 松山 憲和
株式会社日立システムアンドサービス 村垣 委久夫
株式会社日立製作所 畑中 康一
株式会社日立製作所 永尾 雅光
富士ソフト株式会社 小川 直人
富士通株式会社 渡辺 進
日本アイ・ビー・エム株式会社 田原 春美

5)SOA特集記事の執筆に対して 3名

対象者:
株式会社ジェー・アイ・イー・シー 坂下 秀彦
日本ユニシス株式会社 牧野 友紀
株式会社ブレインワークス 芦田 尚人

6)クロスメディア提案書の制作・紹介に対して 7名

対象者:
株式会社ベネッセコーポレーション 藤島 美穂
共同印刷株式会社 伊藤 琢巳
共同印刷株式会社 奥田 光江
イースト株式会社 藤原 隆弘
株式会社ピー・ユー・ジー 田崎 勇二
ソフトバンクテレコム株式会社 岡廻 隆生
株式会社サイバーテック 小野 雅史

7)活動基盤整備に対して 2名

対象者:
アドソル日進株式会社 荒本 道隆
PFUソフトウェア株式会社 松山 憲和

8)XML10周年記念イベント協力に対して 1名

対象者:

慶應義塾大学 SFC研究所 W3C 平川 泰之

以上

5. 会員会社一覧 (2008年5月23日現在:165会員)

NO.	会社名	備考	NO.	会社名	備考
1	アドソル日進株式会社	理事会社	61	株式会社クライム	
2	イースト株式会社	理事会社	62	株式会社クレオ	
3	インフォテリア株式会社	理事会社	63	コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社	
4	NTTコムウェア株式会社	理事会社	64	コベルコシステム株式会社	
5	NTTソフトウェア株式会社	理事会社	65	株式会社サイバーテック	
6	株式会社NTT データ	理事会社	66	サイバネットシステム株式会社	
7	株式会社大塚商会	理事会社	67	サニービームス株式会社	
8	サン・マイクロシステムズ株式会社	理事会社	68	株式会社シーエーシー	
9	株式会社ジャストシステム	理事会社	69	株式会社ジェイアール総研情報システム	
10	ソフトバンクテレコム株式会社	理事会社	70	株式会社ジェー・アイ・イー・シー	
11	東京エレクトロン デバイス株式会社	理事会社	71	株式会社時事通信社	
12	東芝ソリューション株式会社	理事会社	72	シスコシステムズ合同会社	
13	日本電気株式会社	理事会社	73	株式会社ジャスミンソフト	
14	日本アイ・ピー・エム株式会社	理事会社	74	株式会社 JAL インフォテック	
15	日本オラル株式会社	理事会社	75	昌栄印刷株式会社	
16	日本ユニシス株式会社	理事会社	76	情報技術開発株式会社	
17	PFUソフトウェア株式会社	理事会社	77	新高速印刷株式会社	
18	株式会社日立システムアンドサービス	理事会社	78	信興テクノミスト	
19	株式会社日立製作所	理事会社	79	Sky株式会社	
20	日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社	理事会社	80	住商情報システム株式会社	
21	富士ソフト株式会社	理事会社	81	住友信託銀行株式会社	
22	富士通株式会社	理事会社	82	住友セメントシステム開発株式会社	
23	株式会社プロネクサス	理事会社	83	セイコープレジジョン株式会社	
24	マイクロソフト株式会社	理事会社	84	株式会社セゾン情報システムズ	
25	株式会社リコー	理事会社	85	株式会社セック	
26	株式会社アークインターナショナル		86	ソニック ソフトウェア株式会社	
27	株式会社アークウェイ		87	ソラン株式会社	
28	株式会社アイ・ティ・フロンティア		88	大日本印刷株式会社	
29	株式会社アイ・ピー・イー・ネット・タイム		89	株式会社中央図研	
30	株式会社アイフイスジャパン		90	株式会社都築ソフトウェア	
31	株式会社アドス		91	都築電気株式会社	
32	株式会社アドパークコミュニケーションズ		92	TIS 株式会社	
33	株式会社アプレッソ		93	株式会社DTS	
34	アルティオーラ・システム株式会社		94	株式会社ディーディーエス	
35	Alpine Electronics Research of America Research & Development		95	ティーディーシーソフトウェアエンジニアリング株式会社	
36	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社		96	デジタル・ワークス株式会社	
37	茨城日立情報サービス株式会社		97	データディレクトテクノロジー株式会社	
38	有限会社イメージ・ユウ		98	テクマトリックス株式会社	
39	株式会社インターネットイニシアティブ		99	株式会社デジタルコミュニケーションズ	
40	株式会社インタラクティブ・コミュニケーション・デザイン		100	学校法人電子学園日本電子専門学校	
41	株式会社インテックシステム研究所		101	株式会社 電通国際情報サービス	
42	株式会社インフォセック		102	東芝情報システム株式会社	
43	株式会社うえじま企画		103	東芝テック株式会社	
44	ウェブテクノロジー株式会社		104	東芝プロセスソフトウェア株式会社	
45	株式会社内田洋行		105	図書印刷株式会社	
46	ウルシステムズ		106	凸版印刷株式会社	
47	株式会社エクサ		107	トッパン・フォームズ株式会社	
48	NECシステムテクノロジー株式会社		108	豊国印刷株式会社	
49	NECソフト株式会社		109	ナレッジワークス株式会社	
50	NECネクサソリューションズ株式会社		110	日外アソシエーツ株式会社	
51	エヌ・ティ・ティコミュニケーションズ株式会社		111	日揮情報ソフトウェア株式会社	
52	株式会社NTTPC コミュニケーションズ		112	株式会社ニックス	
53	株式会社エマージ		113	日本システムウェア株式会社	
54	エム・アイ・エス・テクノロジー株式会社		114	日本アイオナテクノロジー株式会社	
55	株式会社オーク		115	日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社	
56	沖電気工業株式会社		116	日本セーフネット株式会社	
57	株式会社 気象サービス		117	日本 BEA システムズ株式会社	
58	キヤノン株式会社		118	日本ビジネスコンピューター株式会社	
59	キヤノンソフト情報システム株式会社		119	日本ヒューレット・パッカード株式会社	
60	共同印刷株式会社		120	日本郵政株式会社	特別会員

